

「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化 実施計画策定のための調査研究会」開催要綱

(名 称)

第1条 本調査研究会は「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会」（以下「研究会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 研究会は、福岡県八女市におけるブロードバンド化の促進方策を取りまとめるために地方公共団体、経済界代表、学識経験者等の協力を得て開催し、その成果は今後策定される実施計画に資するものとする。

(調査研究項目)

第3条 研究会は、前条の目的を達成するために、次の事項について調査研究を行う。

- (1) アンケート調査等による住民ニーズ、地域課題の把握
- (2) 情報基盤整備のためのシステム設計及び実証実験
- (3) アプリケーションの実装及びその有効性の検討
- (4) 実証実験の評価・分析及び実施計画に向けたネットワーク及びアプリケーションの提言
- (5) その他必要な事項

(構 成)

第4条 研究会は、九州総合通信局長の委嘱を受けた構成員をもって構成する。

(組 織)

第5条 研究会には座長を置く。

2 座長は、構成員の互選により定める。

- 3 研究会の事務局は、九州総合通信局に置き、運営は、九州総合通信局が本研究会の運営を委託する者がこれを支援する。

(運 営)

第6条 研究会は座長が開催し主宰する。

- 2 研究会を招集するときは、構成員にあらかじめ日時、場所、議題を通知する。
- 3 その他、運営に関する事項は研究会において定める。

(設置期間)

第7条 設置の日から平成21年3月末までの間で報告書を公表する日までとする。

(会議の公開)

第8条 研究会は、原則として公開とする。ただし、座長の判断で非公開とすることができるものとする。

- 2 研究会の議事録については、開催後速やかに取りまとめ、九州総合通信局ホームページで公開する。

構成員名簿

(五十音順・敬称略)

氏 名	所 属	備考
赤岩 芳彦	九州大学 システム情報科学研究院知能システム学部門 教授	
井上 高德	八女消防本部 通信指令室長	
小倉 正己	福岡県 企画・地域振興部情報政策課長	
小井手 恒則	八女市 総合政策課長	
中村 修	八女市社会福祉協議会 上陽支所長	
旧 橋爪 隆幸 新 牛島 重信	八女市 総務課長	平成21年12月 12日付け変更
長谷川 実	社団法人九州経済連合会 経済産業本部 調査役	

調査研究会スケジュール（案）

平成20年

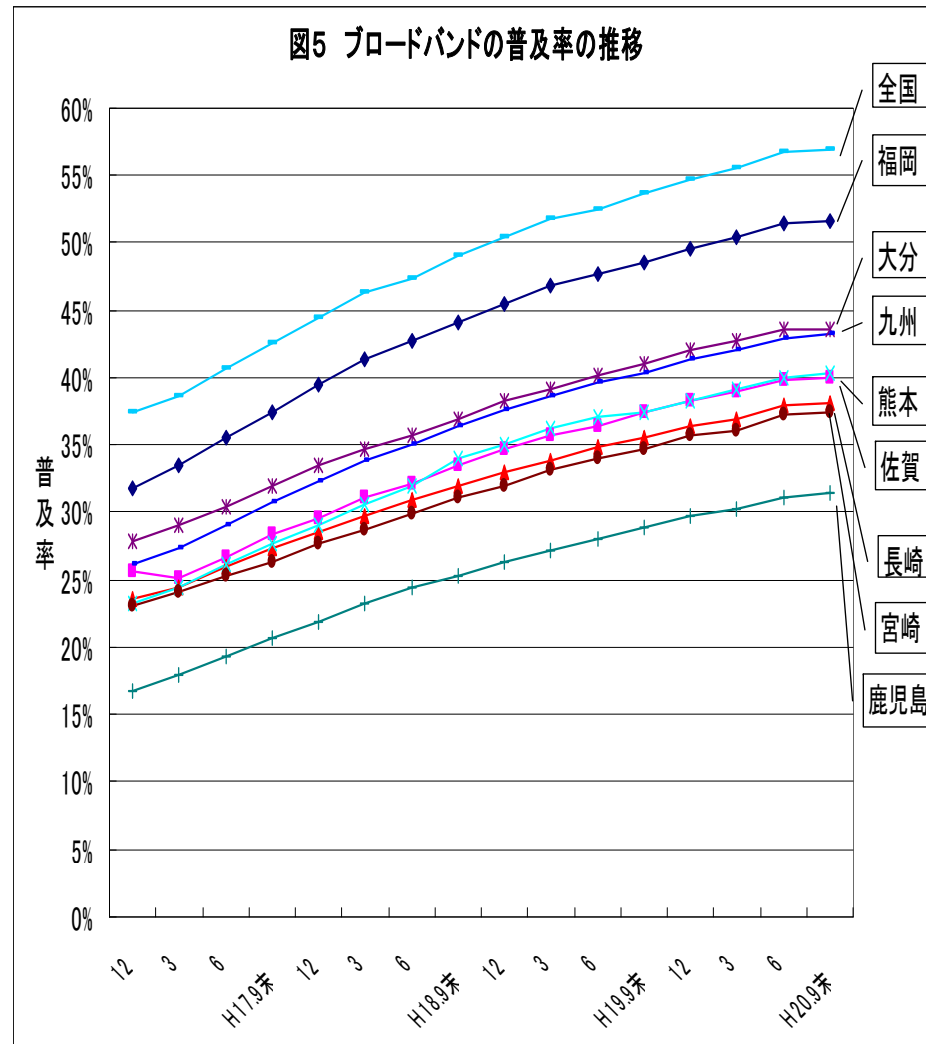
月	予 定	備考
8 月	第1回調査研究会の開催 ・ 開催要綱、スケジュール等確認 ・ 調査内容の検討 ・ 委託に係る基本事項の決定	
9 月	業務の請負手続き ・ 公示・説明会 ・ 入札・契約（委託業者の決定）	
10 月	住民アンケートの実施 第2回調査研究会の開催 ・ アプリケーションの検討	
11 月	実証実験  住民ヒアリング 公開実験	
12 月		
1 月	第3回調査研究会の開催 ・ 調査結果取りまとめ	
2 月	第4回調査研究会の開催 ・ 報告書（案）の作成・検討 報告書作成 本省報告	
3 月	報告書発送	

九州ブロードバンドサービスの現状

契約数及び世帯普及率

<平成20年9月末現在>

	FTTH	DSL	CATV	FWA	合計
福岡県	556,493	416,478	125,098	159	1,098,228
	26.1%	19.6%	5.9%	0.0%	51.6%
佐賀県	38,266	56,482	27,527	—	122,275
	12.5%	18.5%	9.0%	—	40.1%
長崎県	74,078	110,176	46,763	483	231,500
	12.2%	18.2%	7.7%	0.1%	38.2%
熊本県	137,699	123,470	28,243	780	290,192
	19.2%	17.2%	3.9%	0.1%	40.4%
大分県	85,455	71,794	61,239	119	218,607
	17.1%	14.3%	12.2%	0.0%	43.7%
宮崎県	70,147	66,332	48,037	442	184,958
	14.2%	13.4%	9.7%	0.1%	37.5%
鹿児島県	116,639	122,381	5,635	171	244,826
	15.0%	15.7%	0.7%	0.0%	31.4%
九州	1,078,777	967,113	342,542	2,154	2,390,586
	19.5%	17.5%	6.2%	0.0%	43.2%
全国	13,756,489	11,966,838	4,019,788	12,838	29,755,953
	26.3%	22.9%	7.7%	0.0%	56.9%

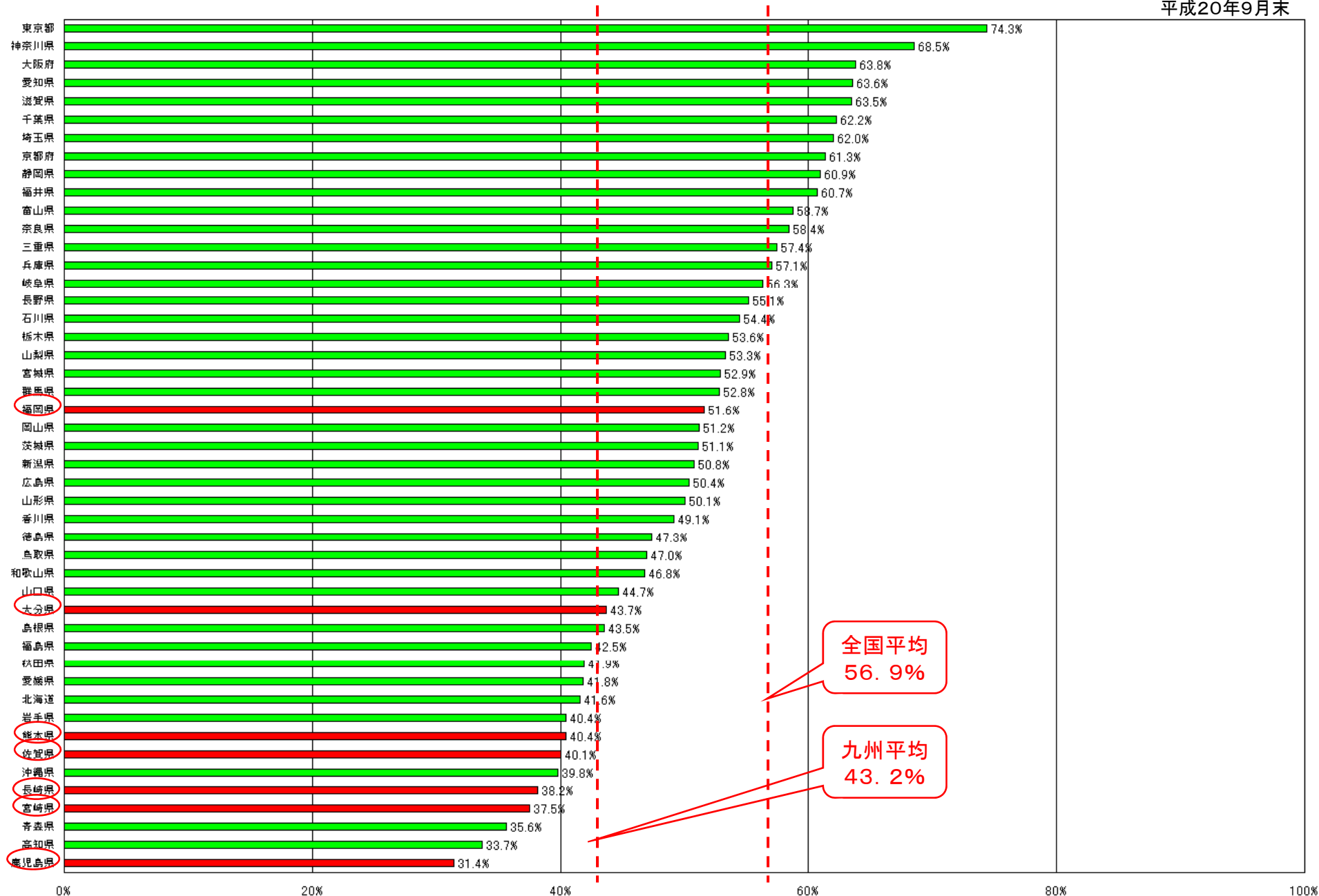


※ 上段は加入数、下段は世帯普及率。なお、世帯データは各年月末の住民基本台帳による。

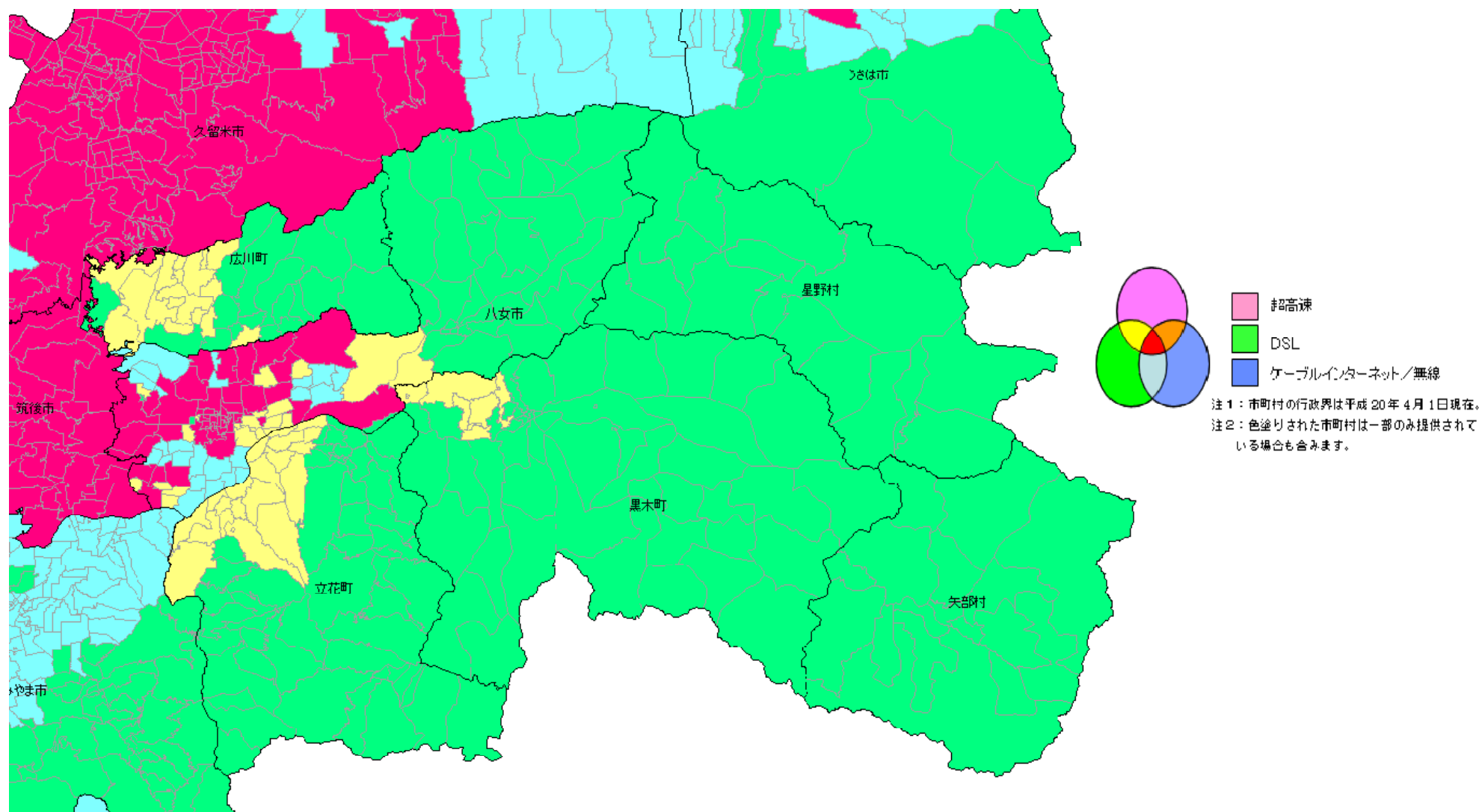


全国都道府県別ブロードバンドの契約率

平成20年9月末



八女市近隣ブロードバンドサービスの現状



(平成20年9月末現在)

八女市上陽町にお住まいの皆様

「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化
実施計画策定のための調査研究会」座長 赤岩芳彦
八女市総合政策課 課長 小井手恒則

調査研究の参考とするための「アンケート」について（お願い）

標記につきまして、皆様方の八女市（行政）に対するご意見を賜り、上記施策（調査研究会）に反映させたいと存じます。

つきましては、大変ご多忙のところ恐縮ですが、以下についてご記入頂きますようお願いいたします。

Q 1：ブロードバンド（インターネット等が可能）が整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されますか？

○一人暮らし、お年寄り夫婦等で子供・親戚・市役所等への連絡手段のシステム（見守り・連絡システム等）について、必要と感じますか？【イメージは裏面1を参照願います】

《 は い ・ いいえ 》

○災害等の発生時の情報発信・情報取得等のシステムについて、必要と感じますか？

【イメージは裏面2を参照願います】

《 は い ・ いいえ 》

○健康管理や福祉関係で、社会福祉協議会等から支援できるシステムについて、必要と感じますか？

【イメージは裏面3を参照願います】

《 は い ・ いいえ 》

○住民票等の申請・交付等についての電子申請システムについて、必要と感じますか？

《 は い ・ いいえ 》

○その他、希望される「行政サービス」がありましたらお書き下さい。

()

Q 2：上記Q 1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせ下さい。

自己負担（額）（ 有料でも安く ・ 高額でも良い ）

*差し支えなければ月額使用料の上限をお聞かせ下さい。

額 円

Q 3：ブロードバンド（インターネット等が可能）や上記システム等を必要と感じなかった方は、よろしければその理由等をお聞かせ下さい。

○ブロードバンド（インターネット等が可能）の必要性

()

○上記システム等の必要性

()

Q 4：その他、よろしければ、ブロードバンド（インターネット等が可能）や情報通信に関しまして、ご意見をお聞かせ下さい。

()

最後に、お差支えなければ、ご年齢・性別（男性・女性）・ご職業をご記入いただければ幸いです。

《ご年齢（ 才）》 《性別（男性・女性）》 《ご職業 》

ご協力ありがとうございました。なお、本アンケートに記載された事項は本調査研究会のみでの使用とし、厳重に管理すると共に、他への使用は一切いたしません。

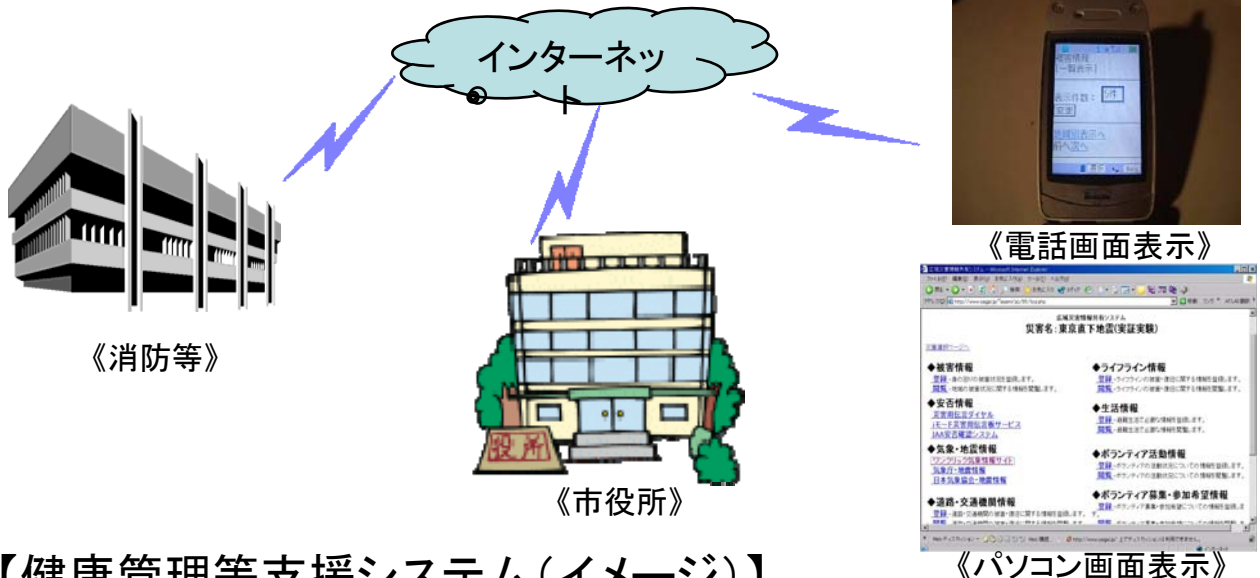
1 【見守り・連絡システム(イメージ)】

一人暮らし、お年寄り等の元気な様子をパソコン(センサー)が感知し、そっと、さりげなく家族の携帯等に知らせるシステム。



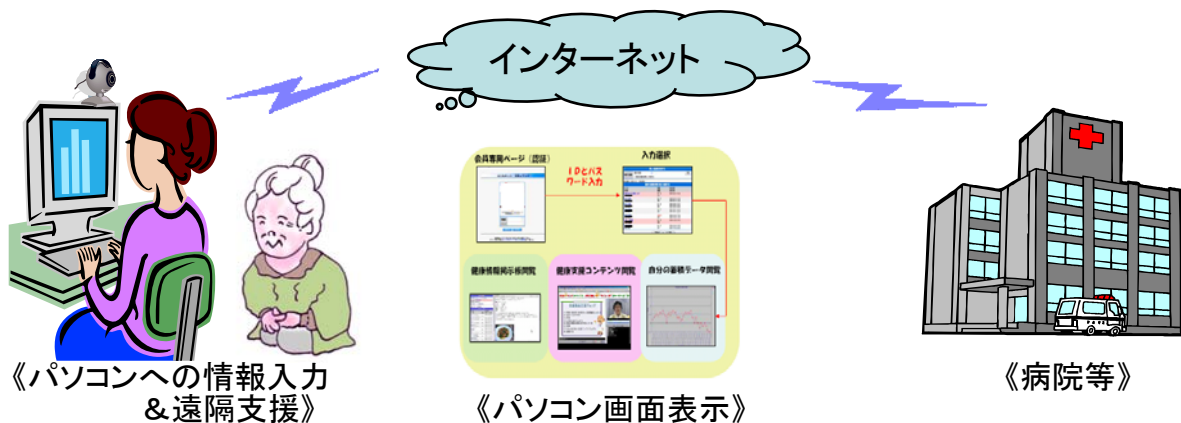
2 【災害発生等の情報発信・情報取得システム(イメージ)】

パソコンや携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステム。



3 【健康管理等支援システム(イメージ)】

個人情報等のセキュリティを確保しつつ、血圧等健康情報を相互に伝送し、専門家の支援等が出来るシステム。

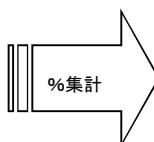


八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進課実施計画策定のための調査研究会
調査研究の参考とするためのアンケート(対象:東山小学校区)

	合計	納又	田代	古賀
配布数	84	38	29	17
回収数	55	18	24	13

	回答数	男	女	未回答
性別	40	25	15	15

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上	未回答
年齢	39	5	8	7	19	16



八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進課実施計画策定のための調査研究会
調査研究の参考とするためのアンケート(対象:東山小学校区)

	合計	納又	田代	古賀
配布数	84	38	29	17
回収数	65.5%	47.4%	82.8%	76.5%

	回答数	男	女
性別	100.0%	62.5%	37.5%

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上
年齢	100.0%	12.8%	20.5%	17.9%	48.7%

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されるか？

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
行政サービスの必要性	47	1	7	55

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	37	5	6	48
災害等情報発信・取得	45	1	2	48
健康・福祉支援	37	5	6	48
電子申請	23	16	9	48
その他(自由記述)	・生活用品と子どもの携帯をインターネットでつなぐ ・高齢者でも簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい			

Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

	安く	高額でも	無料	未回答	計
自己負担額	27	0	1	27	55

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください

- ・高齢のため
- ・使い方がよくわからない

Q1・Q3共に未回答
7

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・費用負担に関してはブロードバンド整備について何らかの助成はないのでしょうか
- ・むずかしそう
- ・便利だから上記システムの必要性を感じる
- ・使用料は出来るなら無料で
- ・早く実用化されますようお願いいたします
- ・日常、生活用品(お茶を飲むのでポットとかの器具)より子どもの携帯にメールにインターネットでつなぐとよいと思います
- ・過疎化で山間地で高齢者が多くなり簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい
- ・おいに良いと思います

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されるか？

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
行政サービスの必要性	85.5%	1.8%	12.7%	100.0%

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	77.1%	10.4%	12.5%	100.0%
災害等情報発信・取得	93.8%	2.1%	4.2%	100.0%
健康・福祉支援	77.1%	10.4%	12.5%	100.0%
電子申請	47.9%	33.3%	18.8%	100.0%
その他(自由記述)	・生活用品と子どもの携帯をインターネットでつなぐ ・高齢者でも簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい			

Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

	安く	高額でも	無料	未回答	計
自己負担額	49.1%	0.0%	1.8%	49.1%	100.0%

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください

- ・高齢のため
- ・使い方がよくわからない

Q1・Q3共に未回答
12.7%

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・費用負担に関してはブロードバンド整備について何らかの助成はないのでしょうか
- ・むずかしそう
- ・便利だから上記システムの必要性を感じる
- ・使用料は出来るなら無料で
- ・早く実用化されますようお願いいたします
- ・日常、生活用品(お茶を飲むのでポットとかの器具)より子どもの携帯にメールにインターネットでつなぐとよいと思います
- ・過疎化で山間地で高齢者が多くなり簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい
- ・おいに良いと思います

ブロードバンド基盤整備アンケート結果(平成20年10月実施／納又・田代・古賀行政区全世帯対象)

対象数(A)	回収数(B)	回収率(B/A)
84	55	65.5%

未回答(白紙)	有効回答数
7	48

57.1% = 有効回答数 / 対象数

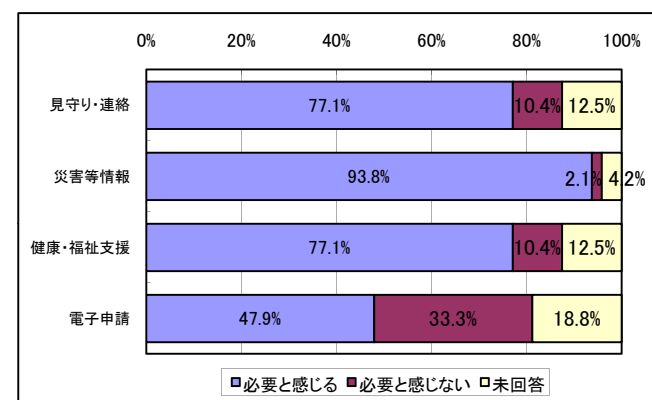
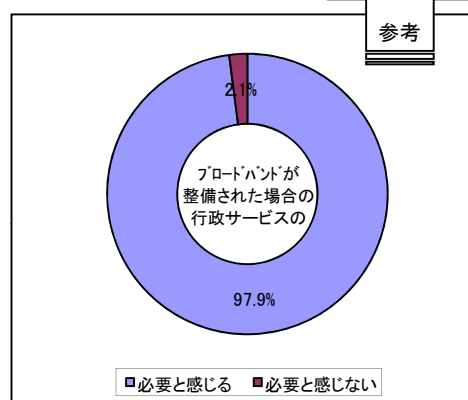
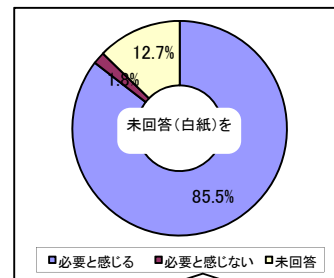
	回答数	男	女
性別	40	25	15

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上
年齢	39	5	8	7	19

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されますか？

	必要と感じる	必要と感じない	計
行政サービスの必要性	47	1	48

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	37	5	6	48
災害等情報発信・取得	45	1	2	48
健康・福祉支援	37	5	6	48
電子申請	23	16	9	48
その他(自由記述)	・生活用品と子どもの携帯をインターネットでつなぐ ・高齢者でも簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい			



Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

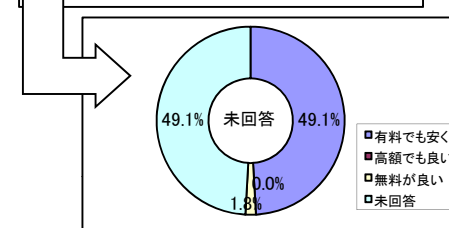
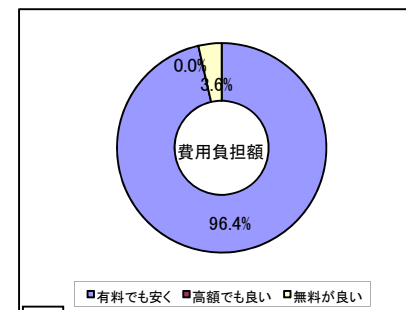
	有料でも安く	高額でも良い	無料	未回答	計
自己負担額	27	0	1	20	48

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください(自由記述)

- ・高齢のため
- ・使い方がよくわからない

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・費用負担に関してはブロードバンド整備について何らかの助成はないのでしょうか
- ・むずかしそう
- ・便利だから上記システムの必要性を感じる
- ・使用料は出来るなら無料で
- ・早く実用化されますようお願いします
- ・日常、生活用品(お茶を飲むのでポットとかの器具)より子どもの携帯にメールにインターネットでつなぐとよいと思います
- ・過疎化で山間地で高齢者が多くなり簡単操作で連絡が取れるシステムがあるとよい
- ・おおいに良いと思います



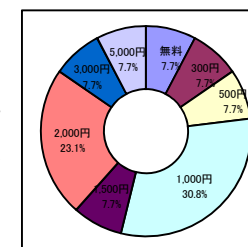
費用負担額の月額上限額

回答数: 13

300円～5,000円(無料の回答を除く)

《内訳》

無料	1
300円	1
500円	1
1,000円	4
1,500円	1
2,000円	3
3,000円	1
5,000円	1

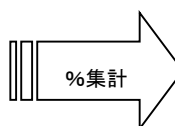


八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進課実施計画策定のための調査研究会
調査研究の参考とするためのアンケート(対象:実証実験参加者)

回収数 11

	回答数	男	女	未回答
性別	10	7	3	1

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上	未回答
年齢	9	0	1	0	8	2



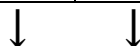
八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進課実施計画策定のための調査研究会
調査研究の参考とするためのアンケート(対象:実証実験参加者)

	回答数	男	女
性別	100.0%	70.0%	30.0%

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上
年齢	100.0%	0.0%	11.1%	0.0%	88.9%

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されるか？

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
行政サービスの必要性	11	0	0	11



	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	10	0	1	11
災害等情報発信・取得	10	0	1	11
健康・福祉支援	8	0	3	11
電子申請	9	1	1	11
その他 (自由記述)	・老人が使いやすい通信システムにしていったら			

Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

	安く	高額でも	無料	未回答	計
自己負担額	7	0	0	4	11

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください

記入なし

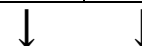
Q1・Q3共に未回答
0

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・ 良い
- ・ いろいろと見せてもらって便利だなと思いました
- ・ 山間部でも講習会(パソコン)を実施してほしい
- ・ 早く実現できますようお願いします

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されるか？

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
行政サービスの必要性	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%



	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	90.9%	0.0%	9.1%	100.0%
災害等情報発信・取得	90.9%	0.0%	9.1%	100.0%
健康・福祉支援	72.7%	0.0%	27.3%	100.0%
電子申請	81.8%	9.1%	9.1%	100.0%
その他 (自由記述)	・老人が使いやすい通信システムにしていったら			

Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

	安く	高額でも	無料	未回答	計
自己負担額	63.6%	0.0%	0.0%	36.4%	100.0%

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください

記入なし

Q1・Q3共に未回答
0.0%

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・ 良い
- ・ いろいろと見せてもらって便利だなと思いました
- ・ 山間部でも講習会(パソコン)を実施してほしい
- ・ 早く実現できますようお願いします

ブロードバンド基盤整備アンケート結果(平成20年10月31日実施／実証実験地元参加者対象)

回収数	未回答(白紙)	有効回答数
11	0	11

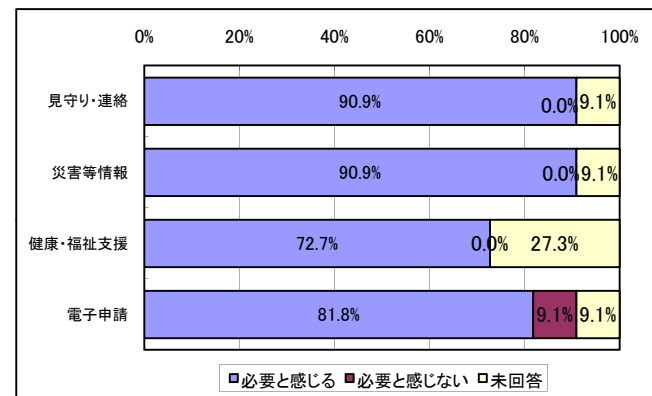
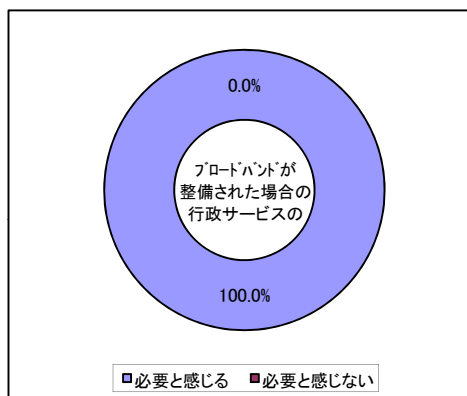
	回答数	男	女
性別	10	7	3

	回答数	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳以上
年齢	9	0	1	0	8

Q1. ブロードバンドが整備されるとしたら、どのような「行政サービス」を希望されますか？

	必要と感じる	必要と感じない	計
行政サービスの必要性	11	0	11

	必要と感じる	必要と感じない	未回答	計
見守り・連絡	10	0	1	11
災害等情報発信・取得	10	0	1	11
健康・福祉支援	8	0	3	11
電子申請	9	1	1	11
その他(自由記述)	・老人が使いやすい通信システムにしていって			



Q2. Q1で必要と感じた方は、その費用負担についてお聞かせください

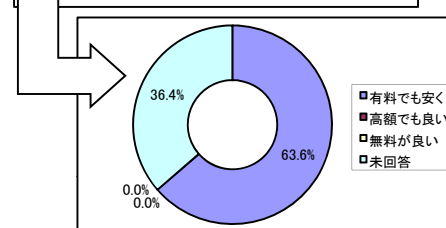
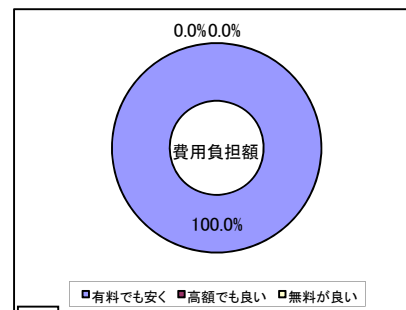
	有料でも安く	高額でも良い	無料が良い	未回答	計
自己負担額	7	0	0	4	11

Q3. 必要と感じなかった理由をお聞かせください(自由記述)

なし

Q4. その他、ブロードバンドや情報通信に関しましてご意見をお聞かせください(自由記述)

- ・良い
- ・いろいろと見せてもらって便利だなと思いました
- ・山間部でも講習会(パソコン)を実施してほしい
- ・早く実現できますようお願いします



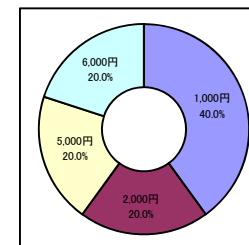
費用負担額の月額上限額

回答数: 5

1,000円～6,000円

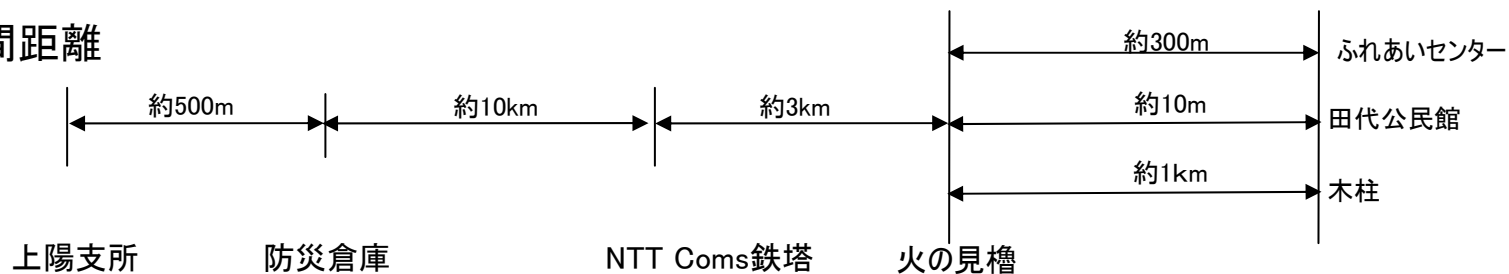
《内訳》

1,000円 2
2,000円 1
5,000円 1
6,000円 1

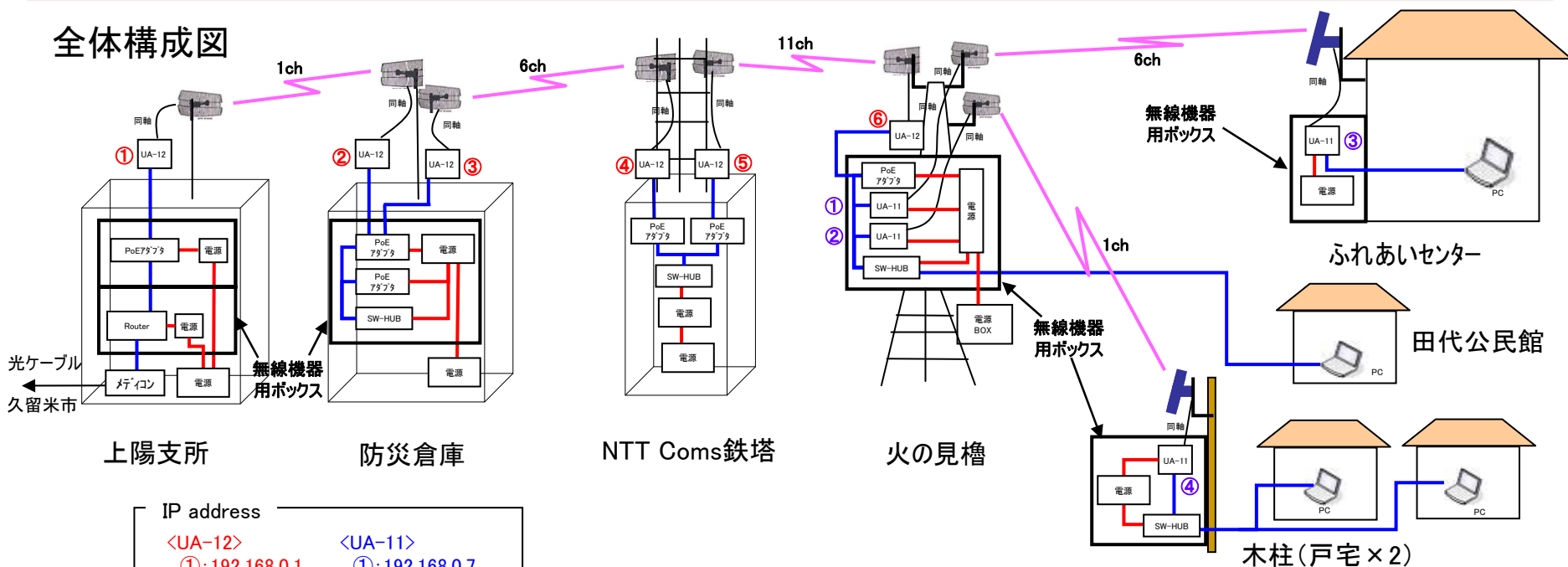


無線ネットワーク構成図

拠点間距離



全体構成図



IP address

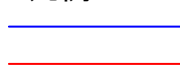
<UA-12>

- ①: 192.168.0.1
- ②: 192.168.0.2
- ③: 192.168.0.3
- ④: 192.168.0.4
- ⑤: 192.168.0.5
- ⑥: 192.168.0.6

<UA-11>

- ①: 192.168.0.7
- ②: 192.168.0.8
- ③: 192.168.0.9
- ④: 192.168.0.10

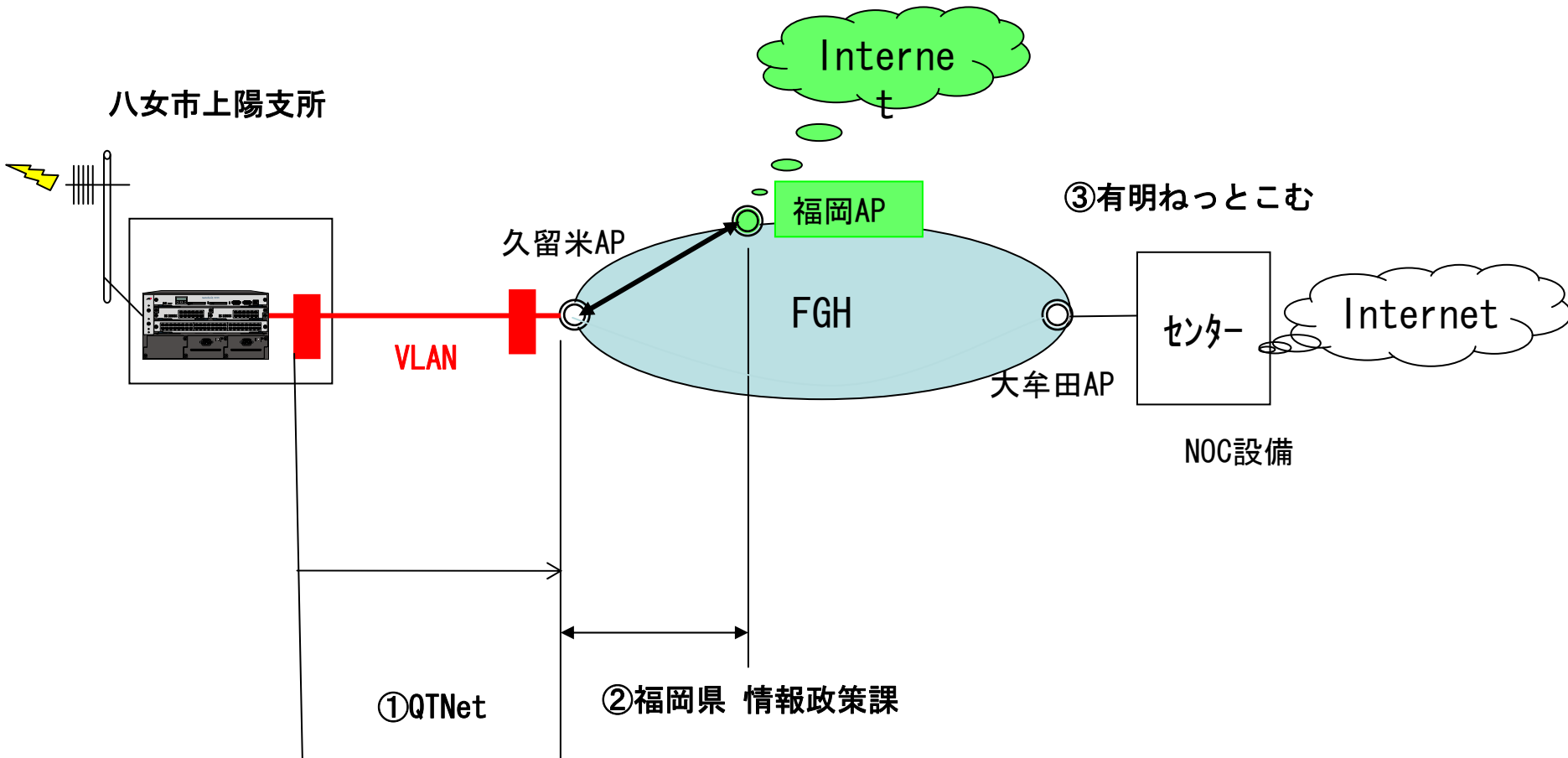
凡例



パラボラ・アンテナ
八木・アンテナ

電柱

無線ネットワークのインターネット接続図



- ①上陽支所からFGH久留米APまでのVLAN
- ②FGHの使用許可
- ③久留米APからFGHを経由して福岡県が用意しているInternetへの接続

FGH=福岡ギガビットハイウエー

使用機器一覧及び仕様

項番	項目	型番
1	無線ＬＡＮアクセスポイント／ブリッジ (無線ＬＡＮデータリンク装置)	ＵＡ－１１
2	長距離無線ＬＡＮ／ブリッジ (無線データリンク装置)	ＵＡ－１２
3	パラボラ・アンテナ	ＰＢＡ２４２４ＤＡ
4	八木アンテナ	Ｘ２４１９
5	アンテナ・ケーブル	５ｍ／５Ｄ－ＳＦＡ－５
6	同軸避雷器	
7	１ポートＰｏＥ給電装置	
8	ＵＴＰ電源避雷器	

品名	無線LANアクセスポイント / ブリッジ
形名	UA-11
製造	日本電業工作株式会社

No.	項目	規格
1	適用無線規格	ARIB STD T-66 第二世代小型電力データ通信システム標準規格
2	使用周波数帯域	IEEE802.11g / 802.11b 規格 2.400 ~ 2.4835 GHz
3	適用無線方式	IEEE802.11g / 802.11b 規格準拠
4	無線信号コネクタ	RP-SMA コネクタ
5	サポートデータ伝送速度	IEEE802.11g : 54,48,36,24,18Mbps IEEE802.11b : 11,5.5,2,1Mbps
6	適用無線帯域幅	20 MHz
7	使用周波数チャンネル	IEEE802.11g 規格 13 チャンネル (1システムの有効チャンネルは4チャンネル) IEEE802.11b 規格 4 チャンネル
8	1次変調方式	IEEE802.11g 規格 QPSK(18Mbps),16QAM,64QAM 変調方式 IEEE802.11b 規格 BPSK,QPSK,CCK/バーガー符号変調方式
9	2次変調方式	IEEE802.11g 規格 OFDM 変調方式 IEEE802.11b 規格 DS-SS 変調方式
10	無線通信モード	アクセスポイントおよびブリッジモード
11	リンク形態	P-P,P-MP(最大リンク数:8 台まで)
12	通信モード	インフラストラクチャモード
13	実効データ伝送距離	IEEE802.11g 規格 10km 前後(アンテナの種類, 環境による) IEEE802.11b 規格 14km 前後(アンテナの種類, 環境による)
14	実効データ伝送速度	IEEE802.11g 規格 約 15Mbps(6km 運用時) IEEE802.11b 規格 約 3.6Mbps(12km 運用時)
15	無線間セキュリティ機能	WEP(64,128,152bits), IEEE802.1x WPA2-PSK(AES), WPA-PSK(TKIP/AES) WPA-AUTO(AES), WPA-AUTO-PSK(TKIP-AES) AES は 128bits
16	暗号 Key 設定	ASCII, HEX, Passphrase
17	無線端末アクセス制限機能	Access Control List(MAC アドレスフィルタリング機能)
18	無線チャンネル設定	自動および手動
19	サポートブリアンブル長	ショート / ロング
20	SSID隠蔽機能	有り
21	SSID-VLAN割当機能	有り
22	VLAN機能	有り
23	無線間通信方式	単行通信(半二重通信)方式
24	MCAレベルフレーム	IEEE802.11 規格 MAC フレーミング
25	ユニバーサルアクセス機能	HTTP リダイレクション

No.	項目	規格
26	WDS（親機間通信）機能	有り
27	無線間アクセス制御方式	CSMA/CA
28	ローミング機能	なし
29	バーチャル AP 機能	有り（最大 8 種類までの IP アドレスを登録可能）
30	LAN ポート規格	IEEE802.3(10BASE-T), IEEE802.3u(100BASE-TX)
31	LAN ポート伝送速度	10/100Mbps
32	LAN アクセス制御方式	CSMA/CD 方式
33	LAN 通信方式	全二重 / 半二重通信方式
34	LAN ポート数	1 ポート
35	LAN ポート接続調整機能	Auto MDIX
36	LAN ポート受電機能	IEEE802.3af 準拠 PoE
37	IPv6 機能	未対応
38	VPN パススルー	対応
39	無線アクセスポイント	対応
40	IP Unnumbered 接続	対応
41	バーチャルサーバ/DMZ	対応
42	NAPT	対応
43	ポートフォワード	対応
44	装置管理プロトコル	SNMP, Telnet, HTTP, HTTPS, DHCP, SYSLOG
45	Web ベース管理	対応
46	ファームウェアダウンロード	HTTP 若しくは FTP により実行
47	コンソールポート	RS-232
48	コンソールポートコネクタ	D-sub 9pin メス
49	アースターミナル	有り
50	設定管理者セキュリティ	ユーザ名/パスワード方式
51	Telnet 使用禁止	有り
52	http / https 使用禁止	有り
53	http / https 使用ポート指定	有り
54	TCP 使用ポート指定	有り
55	不正 AP 検出機能	有り
56	相手先電波強度測定機能	有り（RSSI 表示による）
57	実装プロトコル	IP, TCP, ICMP, UDP, ARP, http/https, Telnet, FTP, SNMP, SYSLOG, PPP
58	寿命（MTBF）	50,000 時間以上
59	使用電源電圧	IEEE802.3af PoE 給電による（DC48V）
60	定格入力電流	DC48V : 0.5A 最大
61	許容瞬時停電時間	20msec 以内（外気温 30℃）
62	動作温度範囲	0 ~ +55℃（防水・防塵筐体に収納）
63	浮遊粉塵	特に酷くないこと
64	腐食性ガス	存在しないこと
65	外形・寸法	本体のみ 約 195 (W) × 195 (D) × 57 (H) （突起物を含まず）

品名	長距離無線LAN / ブリッジ
形名	UA-12
製造	日本電業工作株式会社

No.	項目	規格
1	適用無線規格	ARIB STD T-66 第二世代小型電力データ通信システム標準規格
2	使用周波数帯域	IEEE802.11g / 802.11b 規格 2.400 ~ 2.4835 GHz
		IEEE802.11a 規格 5.150 ~ 5.250 HHz
3	適用無線方式	IEEE802.11g / 802.11b および 802.11a 規格準拠
4	無線信号コネクタ	NJ型コネクタ×2個
5	サポートデータ伝送速度	IEEE802.11g / 802.11a : 54,48,36,24,18Mbps
		IEEE802.11b : 11,5.5,2,1Mbps
6	適用無線帯域幅	20 MHz
7	使用周波数チャンネル	IEEE802.11a 規格 36,40,44,46 チャンネル
		IEEE802.11g 規格 13 チャンネル (1システムの有効チャンネルは4チャンネル)
		IEEE802.11b 規格 4 チャンネル
8	1次変調方式	IEEE802.11g / 802.11a 規格 QPSK(18Mbps),16QAM,64QAM 変調方式
		IEEE802.11b 規格 BPSK,QPSK,CCK/バーガー符号変調方式
9	2次変調方式	IEEE802.11g / 802.11a 規格 OFDM 変調方式
		IEEE802.11b 規格 DS-SS 変調方式
10	無線通信モード	ブリッジモード
11	リンク形態	P-P,P-MP(最大リンク数:8 台まで)
12	通信モード	インフラストラクチャモード
13	実効データ伝送距離	IEEE802.11g 規格 30km 前後(アンテナの種類, 環境による)
		IEEE802.11a 規格 16km 前後(アンテナの種類, 環境による)
		IEEE802.11b 規格 42km 前後(アンテナの種類, 環境による)
14	実効データ伝送速度	IEEE802.11g 規格 約 15Mbps(18km 運用時)
		IEEE802.11a 規格 約 15Mbps(10km 運用時)
		IEEE802.11b 規格 約 3.6Mbps(37km 運用時)
15	無線間セキュリティ機能	WEP(64,128,152bits), IEEE802.1x
		WPA2-PSK(AES), WPA-PSK(TKIP/AES)
		WPA-AUTO(AES), WPA-AUTO-PSK(TKIP-AES)
		AES は 128bits
16	暗号 Key 設定	ASCII, HEX, Passphrase
17	無線端末アクセス制限機能	Access Control List(MAC アドレスフィルタリング機能)
18	無線チャンネル設定	自動および手動
19	サポートプリアンブル長	ショート / ロング
20	SSID隠蔽機能	有り
21	SSID-VLAN割当機能	有り
22	VLAN機能	有り
23	無線間通信方式	単行通信(半二重通信)

No.	項目	規格
24	MACレベルフレーム	IEEE802.11 規格 MAC フレーミング
25	ユニバーサルアクセス機能	HTTP リダイレクション
26	WDS（親機間通信）機能	有り
27	無線間アクセス制御方式	CSMA/CA
28	ローミング機能	なし
29	バーチャルAP 機能	有り（最大8種類までの IP アドレスを登録可能）
30	LAN ポート規格	IEEE802.3(10BASE-T), IEEE802.3u(100BASE-TX)
31	LAN ポート伝送速度	10/100Mbps
32	LAN アクセス制御方式	CSMA/CD 方式
33	LAN 通信方式	全二重 / 半二重通信方式
34	LAN ポート数	1 ポート（付属変換 UTP ケーブル使用）
35	LAN ポート接続調整機能	Auto MDIX
36	LAN ポート受電機能	IEEE802.3af 準拠 PoE
37	IPv6 機能	未対応
38	VPN パススルー	対応
39	無線アクセスポイント	5GHz 帯のみ対応
40	IP Unnumbered 接続	対応
41	バーチャルサーバ/DMZ	対応
42	NAPT	対応
43	ポートフォワード	対応
44	装置管理プロトコル	SNMP, Telnet, HTTP
45	Web ベース管理	対応
46	ファームウェアダウンロード	HTTP 若しくは FTP により実行
47	設定データ管理機能	バックアップ、リストアップ (HTTP)
48	アースターミナル	有り
49	設定管理者セキュリティ	ユーザ名/パスワード方式
50	Telnet 使用禁止	有り
51	http / https 使用禁止	有り
52	http / https 使用ポート指定	有り
53	TCP 使用ポート指定	有り
54	不正 AP 検出機能	有り
55	相手先電波強度測定機能	有り (RSSI 表示による)
56	実装プロトコル	IP, TCP, ICMP, UDP, ARP, http / https, Telnet, FTP, SNMP, SYSLOG, PPP
57	寿命 (MTBF)	50,000 時間以上
58	使用電源電圧	IEEE802.3af PoE 給電による (DC48V)
59	許容瞬時停電時間	20msec 以内 (外気温 30°C)
60	動作温度範囲	0 ~ +55°C (防水・防塵筐体に収納)
61	浮遊粉塵	特に酷くないこと
62	腐食性ガス	存在しないこと
63	外形・寸法	本体のみ 約 195 (W) × 195 (D) × 57 (H) (突起物を含まず)

高利得 2.4GHz帯 グリッドパラボラアンテナ【強風対策仕様】

■ Model/ PBA2424DA

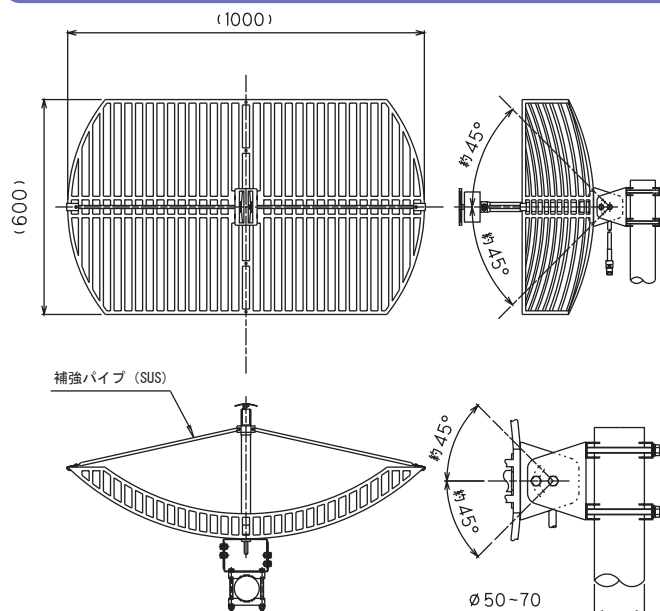
Broad Band Antenna
BBANT

■仕様

空中線形式	グリッドパラボラアンテナ
型 名	PBA2424DA
周 波 数	2.4～2.5GHz
用 途	固定局用
利 得	公称24dBi
半 値 幅	E面：約12度 H面：約8度
入力インピーダンス	50Ω
定 在 波 比	2.0以下
最大入力電力	10W
接 栓	N-J型（同軸 RG-8相当 0.3m付）
重 量	約4.4kg
外形寸法	約1000×600mm（アンテナ部）
耐 風 速	90m/sec
適合マスト径	φ50～70mm

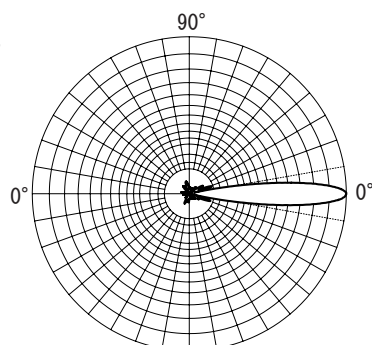


■外観図

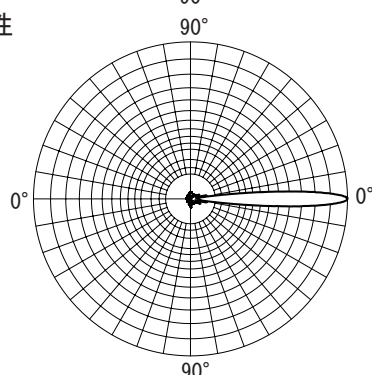


■指向特性図

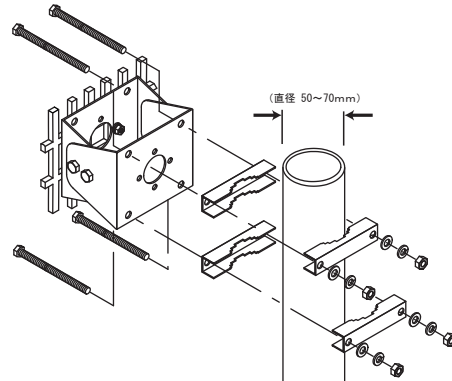
E面指向性



H面指向性



マスト取付方法



※BBANTはアンテナテクノロジー株式会社の登録商標及び商標です。

※弊社ではインターネット無線接続事業者、および無線LANメーカー様へ各種無線LAN用アンテナを提供しております。

仕様に合わせたアンテナ設計、高周波技術コンサルティングから製造まで一貫したサービスをご利用ください。

アンテナテクノロジー株式会社

〒350-1151 埼玉県川越市今福211-1 TEL 049-238-2252 FAX 049-238-2252

<http://www.ant-inc.co.jp/>

無線LAN用アンテナ X2400シリーズ

無線LAN用高利得アンテナ

特 徴

- ☆ 高利得で広い指向特性
- ☆ 性能が天候に左右されにくい完全レドームタイプ

周 波 数 : 2.40～2.49 GHz

インピーダンス : 50 Ω

VSWR : 1.5 : 1 以下

耐 電 力 : 50 W

適合マスト : Φ36～50 mm

耐 風 速 : 45m/s 以上



X2419

このX24xxシリーズは、2.4GHz帯の無線LAN及びハムバンド用アンテナです。遠いLAN回線や一方に集中した回線を、高い信頼度でリンクするのに最適です。室内及び屋外で使用が可能で、アンテナ間に障害物がなければ、数100m～数km以上のリンクが可能です。

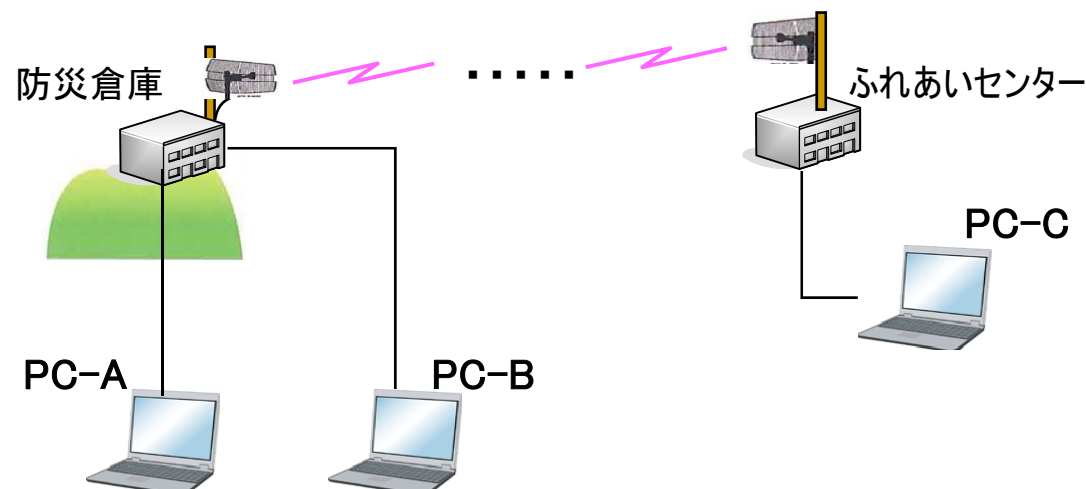
アンテナは、3, 5, 8, 19, 27-エレメント八木型の5種類が用意されております。各モデルの特徴はエレメント数に比例して利得が上がり、放射指向性は鋭くなります。又、機器とアンテナ間用の同軸ケーブルキットも用意されています。アンテナは高耐候型プラスチックケースに納められ、軽量性と据付易さが考慮されています。耐用年数は環境により異なりますが、約10～20年です。

性 能 諸 元

モ デ ル 名	X240-3	X240-5	X240-8	X2419	X2427M	2X2427M
エ レ メ ン ト 数	3	5	8	19	27	
利 得 (最大) dBi	7	10	12	16.5	18.5	22
F/B 比 (平均) dB	18		20		25	
入 力 コ ネ ク タ	- NJ -					
アンテナケース外形 (mm)	130x125x30		φ60x360	φ60x880	φ60x1400	
質 量	0.3 kg		0.9 kg		1.1 kg	2.8 kg

スループット測定機器構成(PC,PCサーバー)

測定PC構成



PC構成

PC-A: 回線品質測定PC (Linux)

PC-Cから送られて来たスループットの測定結果を受けログとして保存致します。

PC-B: 受信レベル測定PC (XP)

RSSIの測定を行います。

また、測定した結果をログとして保存致します。

PC-C: 回線品質測定PC (XP)

スループット測定の為のデータ送信をサーバ(PC-A)へ行います。

1. 設置に関して

①上記の通り、防災倉庫側にPC-A及びPC-Bを設置、ふれあいセンターにはPC-Cを設置致します。

2. PC起動に関して

PC-Aに関しては、電源投入のみ、PC-B及びPC-Cに関しては、以下のように起動致します。

①PC-B : 起動後のログインユーザ選択画面にて2番目のユーザをクリック

②PC-C : 起動後のログインユーザ選択画面にて3番目のユーザをクリック

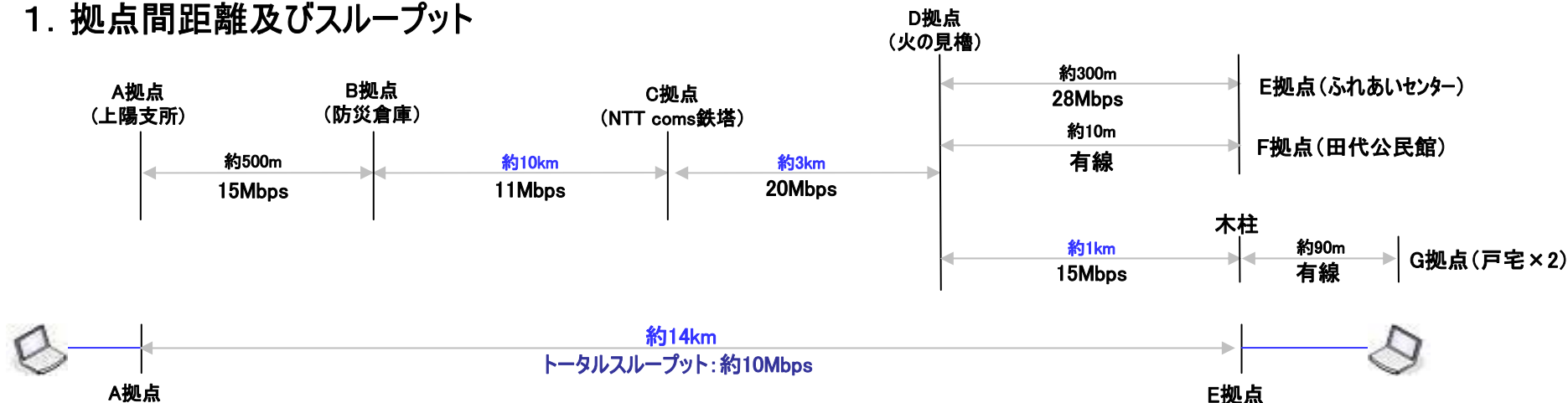


防災倉庫に設置した測定用P C、P Cサーバー (Linux) も同機種

測定結果（上陽支所～ふれあいセンター）

測定日：2008年10月29日

1. 拠点間距離及びスループット



2. 測定結果(上陽支所～ふれあいセンター)

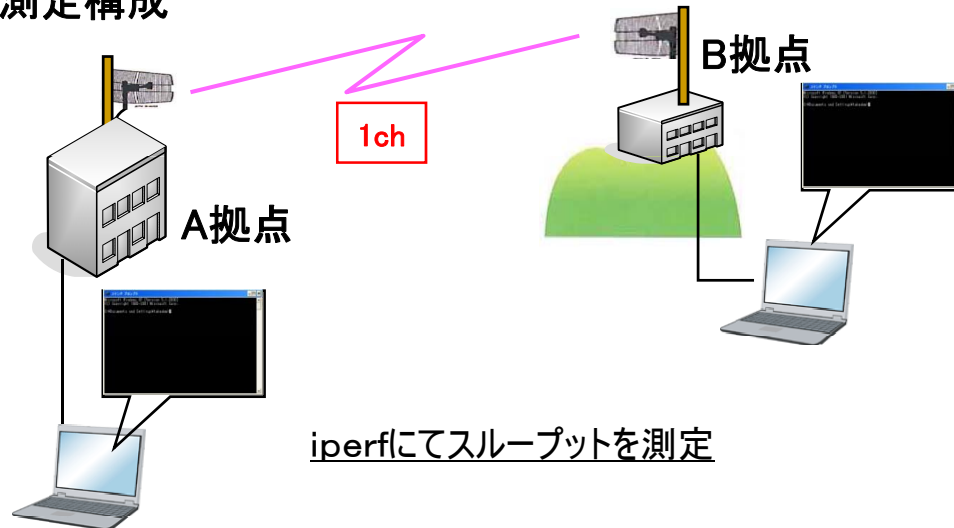
[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1900]	0.0- 1.0 sec	1.19 MBytes	9.98 Mbits/sec	1.450 ms	1329876554/ 850 (1.8%)
[1900]	1.0- 2.0 sec	1.17 MBytes	9.80 Mbits/sec	2.116 ms	11/ 844 (1.3%)
[1900]	2.0- 3.0 sec	1.19 MBytes	10.0 Mbits/sec	2.202 ms	9/ 861 (1%)
[1900]	3.0- 4.0 sec	1.18 MBytes	9.93 Mbits/sec	2.172 ms	0/ 844 (0%)
[1900]	4.0- 5.0 sec	1.21 MBytes	10.1 Mbits/sec	0.916 ms	1/ 861 (0.12%)
[1900]	5.0- 6.0 sec	1.20 MBytes	10.1 Mbits/sec	1.577 ms	0/ 855 (0%)
[1900]	6.0- 7.0 sec	1.16 MBytes	9.69 Mbits/sec	2.731 ms	4/ 828 (0.48%)
[1900]	7.0- 8.0 sec	1.20 MBytes	10.1 Mbits/sec	1.980 ms	4/ 859 (0.47%)
[1900]	8.0- 9.0 sec	1.18 MBytes	9.91 Mbits/sec	1.704 ms	7/ 850 (0.82%)
[1900]	9.0-10.0 sec	1.19 MBytes	10.0 Mbits/sec	1.227 ms	7/ 858 (0.82%)
[1900]	10.0-11.0 sec	1.18 MBytes	9.94 Mbits/sec	2.082 ms	4/ 849 (0.47%)
[1900]	11.0-12.0 sec	1.19 MBytes	9.97 Mbits/sec	2.030 ms	1/ 849 (0.12%)
[1900]	12.0-13.0 sec	1.20 MBytes	10.1 Mbits/sec	0.981 ms	0/ 858 (0%)
[1900]	13.0-14.0 sec	1.17 MBytes	9.80 Mbits/sec	1.963 ms	8/ 841 (0.95%)
[1900]	14.0-15.0 sec	1.18 MBytes	9.93 Mbits/sec	1.926 ms	7/ 851 (0.82%)
[1900]	15.0-16.0 sec	1.18 MBytes	9.93 Mbits/sec	2.294 ms	0/ 844 (0%)
[1900]	16.0-17.0 sec	1.19 MBytes	10.0 Mbits/sec	1.521 ms	11/ 861 (1.3%)
[1900]	17.0-18.0 sec	1.18 MBytes	9.89 Mbits/sec	2.157 ms	5/ 846 (0.59%)
[1900]	18.0-19.0 sec	1.20 MBytes	10.1 Mbits/sec	1.249 ms	1/ 857 (0.12%)
[1900]	19.0-20.0 sec	1.16 MBytes	9.69 Mbits/sec	1.251 ms	14/ 838 (1.7%)

左記測定結果より

スループット
平均: 9.9 MB

測定結果(上陽支所～防災倉庫)

測定構成



上陽支所⇔防災倉庫(約500M)
(A拠点) (B拠点)

RSSI値: -60db~-63db

測定方法

1. A地点にサーバを設置し、B地点よりパケットを送信
送信容量: 15MB
2. 約10分ほど、上記送信を行い受信状況(Bandwidth)の確認を行う

測定結果

[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1932]	0.0- 1.0 sec	1.61 MBytes	13.5 Mbits/sec	0.988 ms	0/ 1152 (0%)
[1932]	1.0- 2.0 sec	1.67 MBytes	14.0 Mbits/sec	1.111 ms	0/ 1189 (0%)
[1932]	2.0- 3.0 sec	1.70 MBytes	14.3 Mbits/sec	1.106 ms	45/ 1258 (3.6%)
[1932]	3.0- 4.0 sec	1.75 MBytes	14.7 Mbits/sec	1.304 ms	4/ 1252 (0.32%)
[1932]	4.0- 5.0 sec	1.70 MBytes	14.2 Mbits/sec	0.946 ms	48/ 1259 (3.8%)
[1932]	5.0- 6.0 sec	1.71 MBytes	14.3 Mbits/sec	1.085 ms	58/ 1277 (4.5%)

⋮

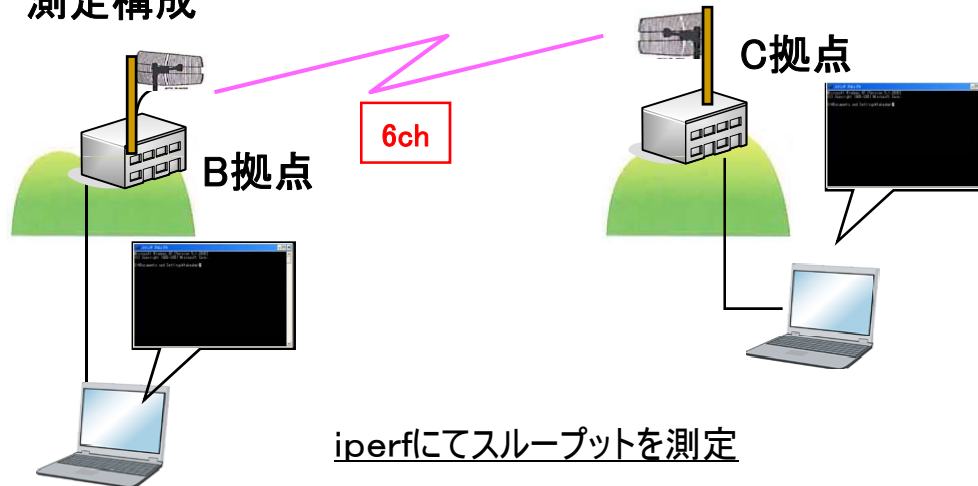
左記、測定結果より

スループット

平均 : 約14.5MB

測定結果(防災倉庫～NTTcoms鉄塔)

測定構成



防災倉庫⇄NTTcoms鉄塔(約10km)
(B地点) (C地点)

RSSI値: -37db～-39db

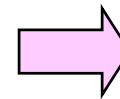
測定方法

1. B地点にサーバを設置し、C地点よりパケットを送信
送信容量: 15MB
2. 約10分ほど、上記送信を行い受信状況(Bandwidth)の確認を行う

測定結果

[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1932]	120.0-121.0 sec	1.40 MBytes	11.7 Mbits/sec	1.256 ms	729/ 1726 (42%)
[1932]	121.0-122.0 sec	1.32 MBytes	11.1 Mbits/sec	2.653 ms	641/ 1584 (40%)
[1932]	122.0-123.0 sec	1.35 MBytes	11.3 Mbits/sec	2.020 ms	793/ 1756 (45%)
[1932]	123.0-124.0 sec	1.33 MBytes	11.1 Mbits/sec	1.564 ms	788/ 1736 (45%)
[1932]	124.0-125.0 sec	1.39 MBytes	11.7 Mbits/sec	1.504 ms	705/ 1699 (41%)
[1932]	125.0-126.0 sec	1.35 MBytes	11.3 Mbits/sec	2.117 ms	733/ 1694 (43%)
[1932]	126.0-127.0 sec	1.35 MBytes	11.3 Mbits/sec	1.468 ms	717/ 1682 (43%)
[1932]	127.0-128.0 sec	1.40 MBytes	11.7 Mbits/sec	1.124 ms	747/ 1743 (43%)
[1932]	128.0-129.0 sec	1.41 MBytes	11.9 Mbits/sec	1.858 ms	641/ 1649 (39%)
[1932]	129.0-130.0 sec	1.43 MBytes	12.0 Mbits/sec	1.654 ms	688/ 1708 (40%)

⋮



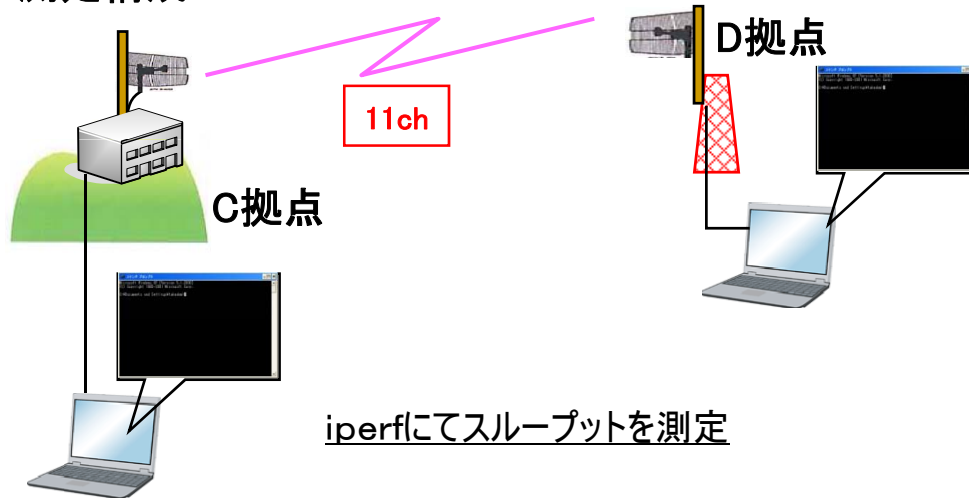
左記、測定結果より

スループット

平均 : 約11MB

測定結果 (NTTComs鉄塔～火の見櫓)

測定構成



NTTcoms鉄塔⇔火の見櫓(約3km)
(C拠点) (D拠点)

RSSI値: -54db ~ -56db

測定方法

1. C地点にサーバを設置し、D地点よりパケットを送信
送信容量: 20MB
2. 約10分ほど、上記送信を行い受信状況 (Bandwidth) の確認を行う

測定結果

[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1932]	0.0~ 1.0 sec	2.29 MBytes	19.2 Mbits/sec	1.003 ms	0/ 1631 (0%)
[1932]	1.0~ 2.0 sec	2.39 MBytes	20.0 Mbits/sec	0.917 ms	0/ 1704 (0%)
[1932]	2.0~ 3.0 sec	2.33 MBytes	19.5 Mbits/sec	0.076 ms	2/ 1661 (0.12%)
[1932]	3.0~ 4.0 sec	2.40 MBytes	20.1 Mbits/sec	0.966 ms	0/ 1710 (0%)
[1932]	4.0~ 5.0 sec	2.37 MBytes	19.9 Mbits/sec	0.513 ms	0/ 1692 (0%)
[1932]	5.0~ 6.0 sec	2.35 MBytes	19.7 Mbits/sec	1.233 ms	0/ 1677 (0%)
[1932]	6.0~ 7.0 sec	2.35 MBytes	19.7 Mbits/sec	1.063 ms	0/ 1677 (0%)
[1932]	7.0~ 8.0 sec	2.31 MBytes	19.4 Mbits/sec	1.085 ms	3/ 1649 (0.18%)
[1932]	8.0~ 9.0 sec	2.36 MBytes	19.8 Mbits/sec	0.586 ms	0/ 1686 (0%)
[1932]	9.0~10.0 sec	2.35 MBytes	19.7 Mbits/sec	0.647 ms	0/ 1674 (0%)

⋮

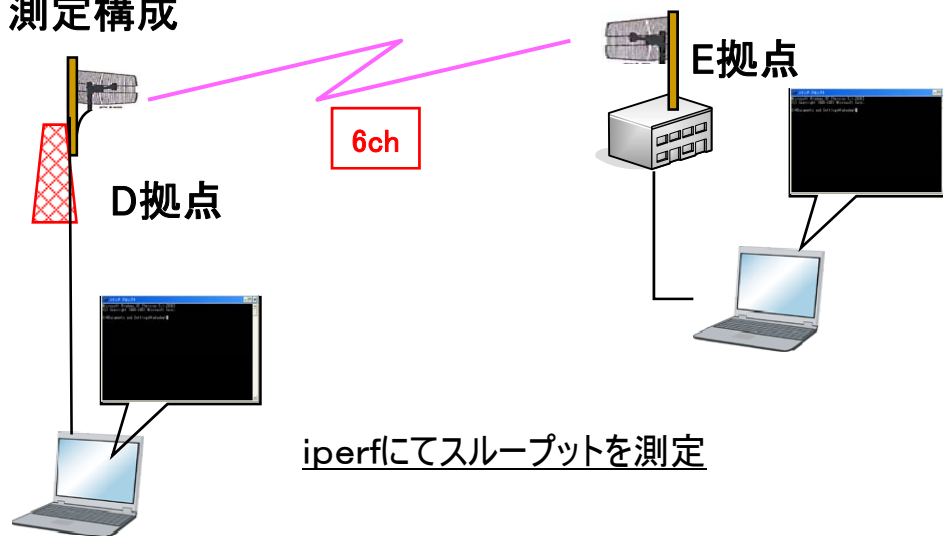
左記、測定結果より

スループット

平均 : 約20MB

測定結果(火の見櫓～ふれあいセンター)

測定構成



火の見櫓⇄東山地域ふれあいセンター(約300M)
(D拠点) (E拠点)

RSSI値: -76db ~ -78db

測定方法

1. D地点にサーバを設置し、F地点よりパケットを送信
送信容量: 30MB
2. 約10分ほど、上記送信を行い受信状況(Bandwidth)の確認を行う

測定結果

[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1932]	40.0-41.0 sec	3.34 MBytes	28.0 Mbits/sec	0.587 ms	163/ 2547 (6.4%)
[1932]	41.0-42.0 sec	3.38 MBytes	28.4 Mbits/sec	0.402 ms	147/ 2558 (5.7%)
[1932]	42.0-43.0 sec	3.39 MBytes	28.4 Mbits/sec	0.420 ms	133/ 2551 (5.2%)
[1932]	43.0-44.0 sec	3.34 MBytes	28.0 Mbits/sec	0.618 ms	164/ 2544 (6.4%)
[1932]	44.0-45.0 sec	3.36 MBytes	28.2 Mbits/sec	0.578 ms	154/ 2552 (6%)
[1932]	45.0-46.0 sec	3.35 MBytes	28.1 Mbits/sec	0.743 ms	156/ 2546 (6.1%)
[1932]	46.0-47.0 sec	3.36 MBytes	28.2 Mbits/sec	0.459 ms	161/ 2560 (6.3%)
[1932]	47.0-48.0 sec	3.37 MBytes	28.3 Mbits/sec	0.428 ms	147/ 2553 (5.8%)
[1932]	48.0-49.0 sec	3.34 MBytes	28.1 Mbits/sec	0.679 ms	156/ 2542 (6.1%)
[1932]	49.0-50.0 sec	3.38 MBytes	28.3 Mbits/sec	0.362 ms	155/ 2563 (6%)

⋮

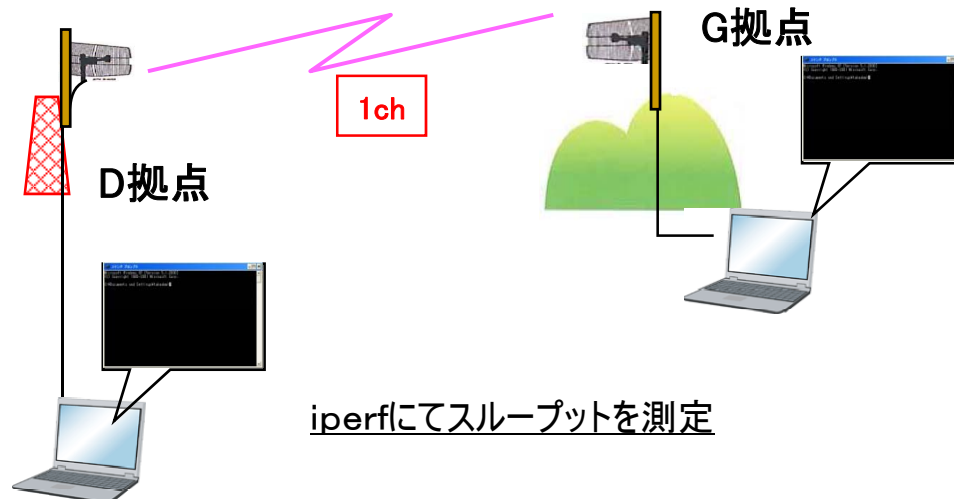
左記、測定結果より

スループット

平均 : 約28MB

測定結果(火の見櫓～木柱)

測定構成



火の見櫓⇔戸宅、ビニールハウス側(約1km)
(D拠点) (G拠点)

RSSI値: -58db ~ -60db

測定方法

1. D地点にサーバを設置し、G地点よりパケットを送信
送信容量: 15MB
2. 約10分ほど、上記送信を行い受信状況(Bandwidth)の確認を行う

測定結果

[ID]	Interval	Transfer	Bandwidth	Jitter	Lost/Total Datagrams
[1924]	640.0-641.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1275 (0%)
[1924]	641.0-642.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1276 (0%)
[1924]	642.0-643.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	1/ 1275 (0.078%)
[1924]	643.0-644.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1276 (0%)
[1924]	644.0-645.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1275 (0%)
[1924]	645.0-646.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1276 (0%)
[1924]	646.0-647.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1275 (0%)
[1924]	647.0-648.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1276 (0%)
[1924]	648.0-649.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1275 (0%)
[1924]	649.0-650.0 sec	1.79 MBytes	15.0 Mbits/sec	0.000 ms	0/ 1276 (0%)

⋮

左記、測定結果より

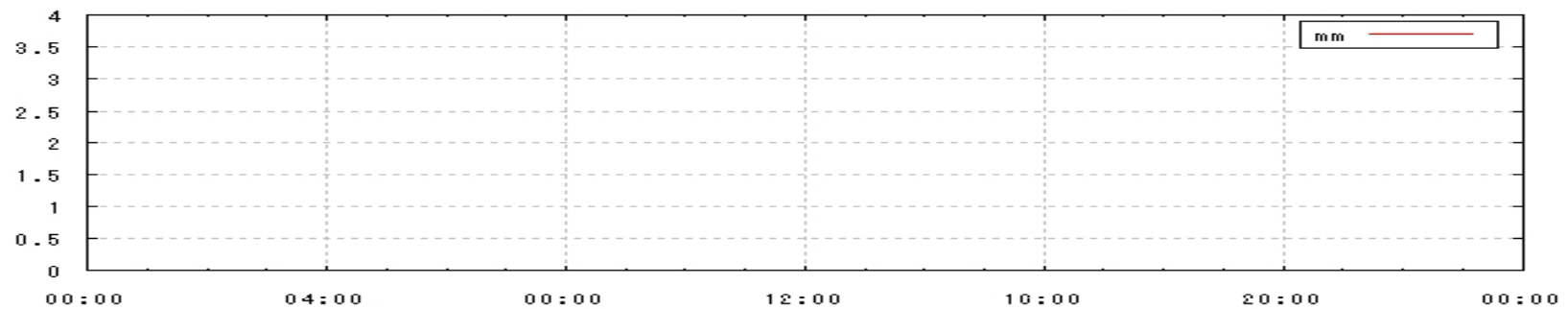
スループット

平均 : 約15MB

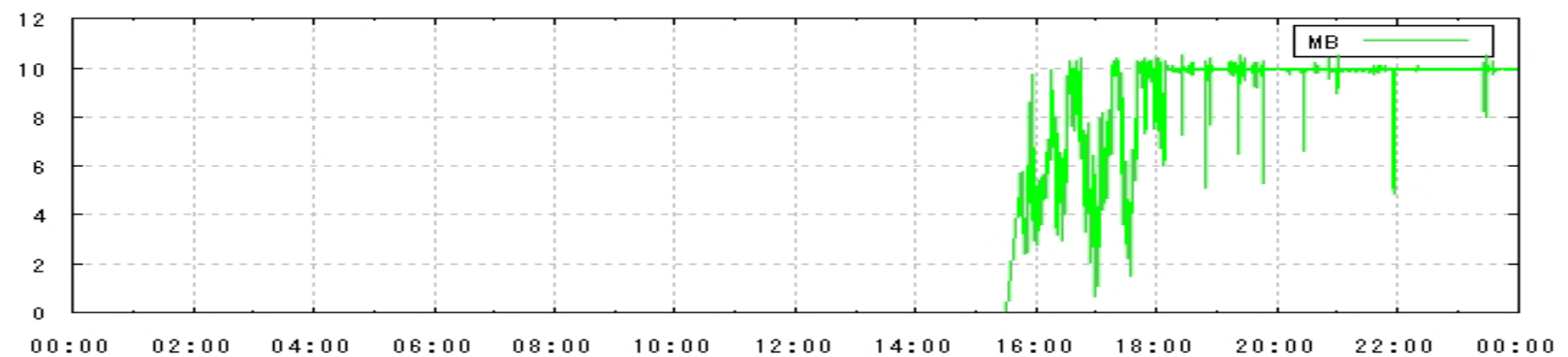
2.4G測定結果/1月23日(金)

2009年2月16日

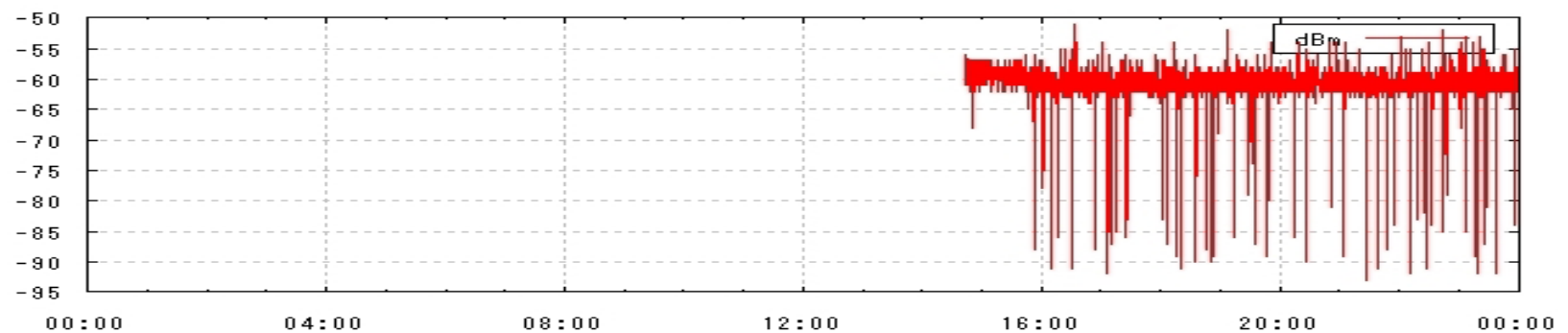
降雨



スループット



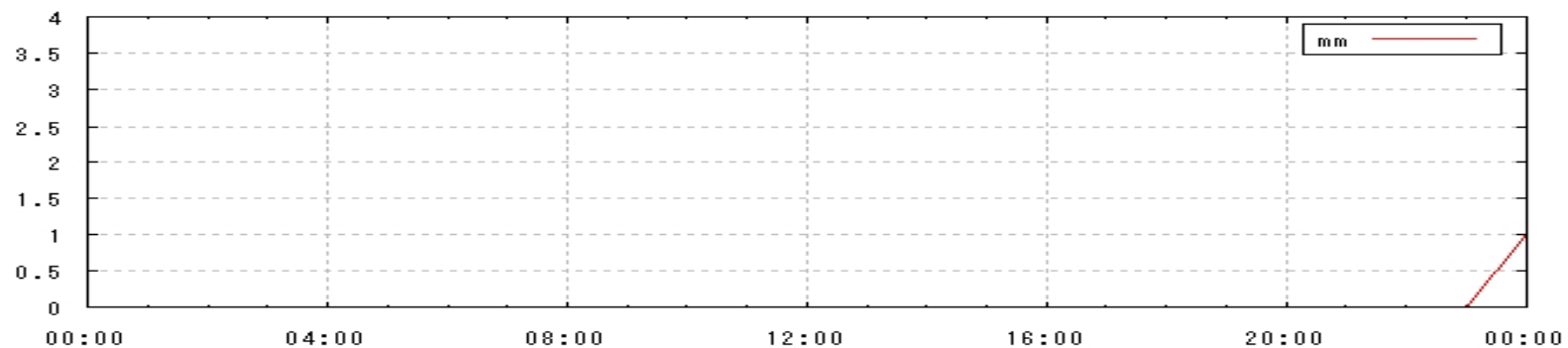
受信電力



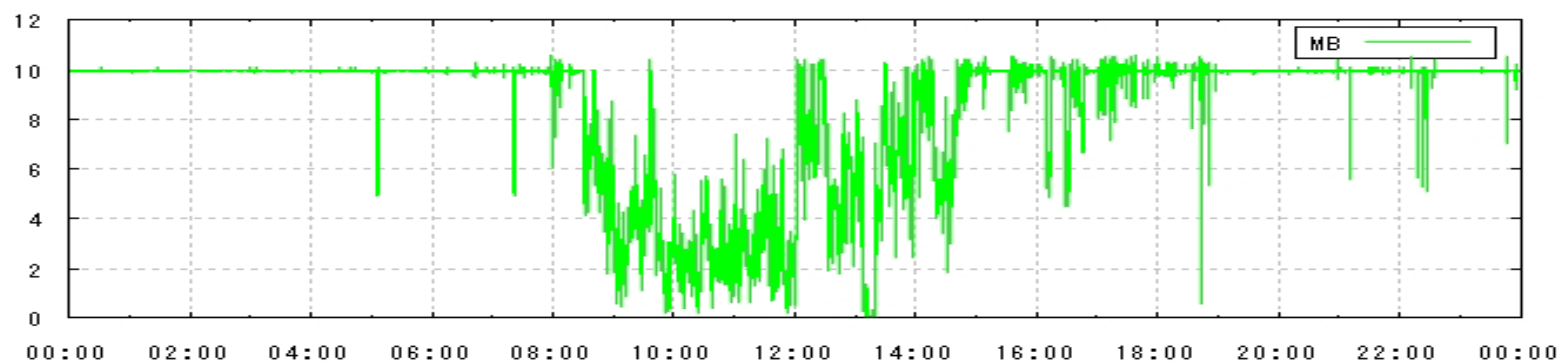
2.4G測定結果/1月24日(土)

2009年2月16日

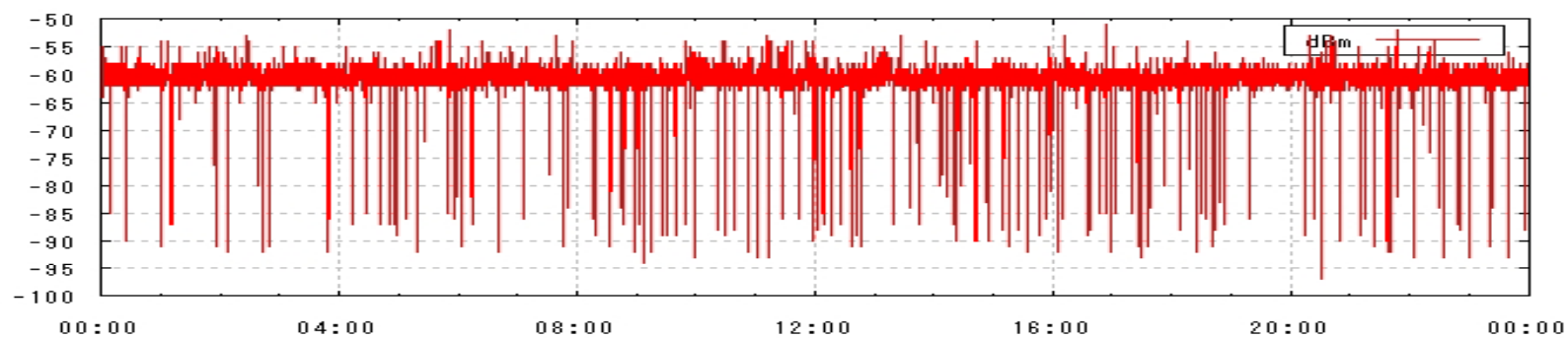
降雨



スループット



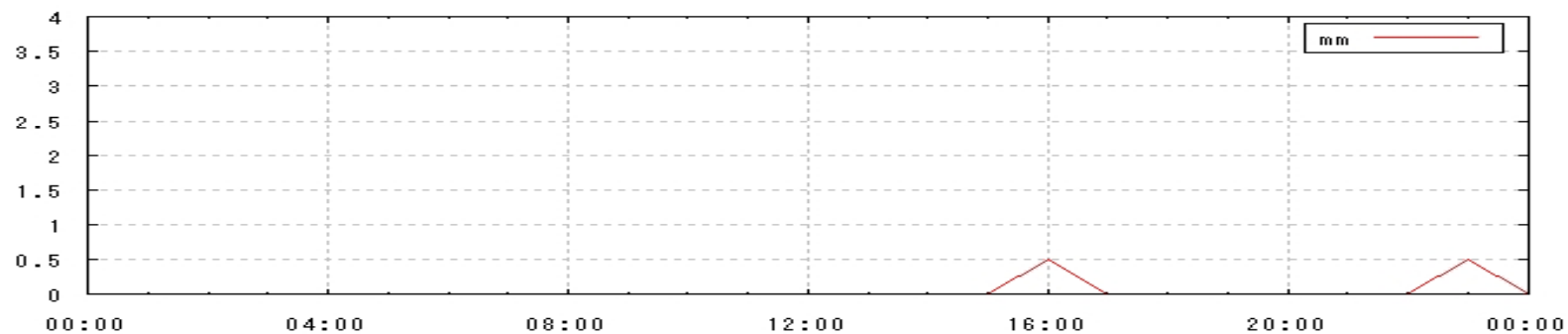
受信電力



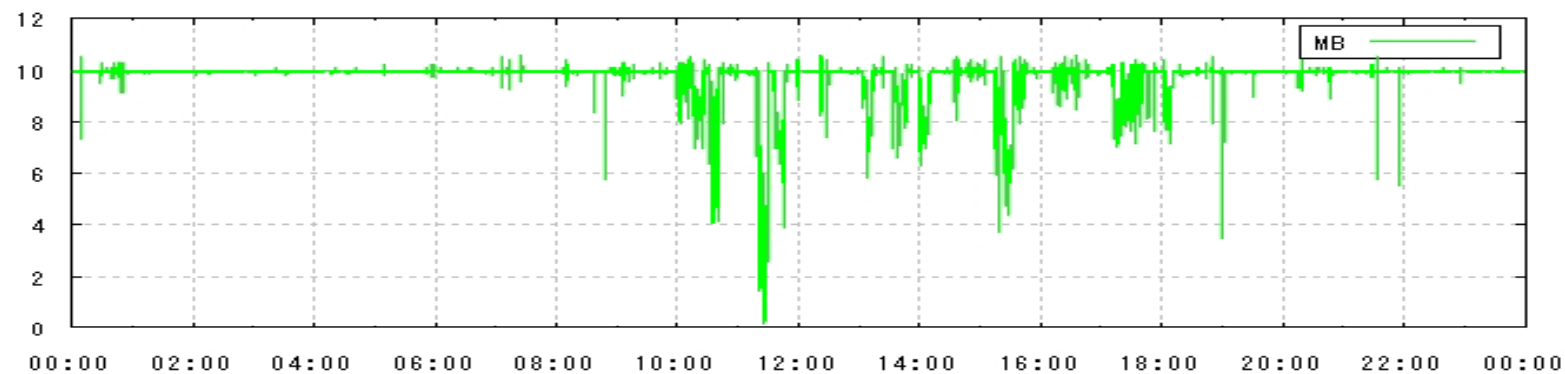
2.4G測定結果/1月25日(日)

2009年2月16日

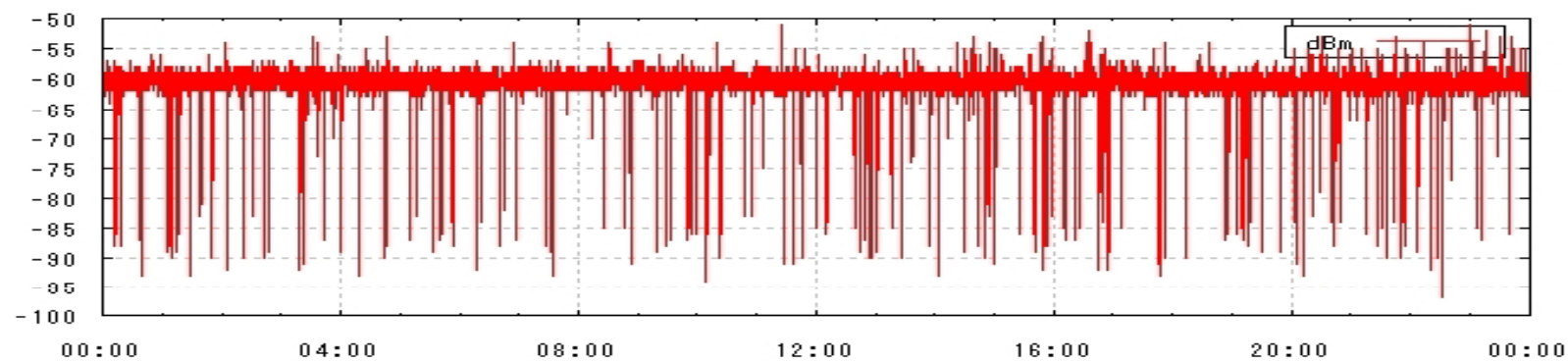
降雨



スループット



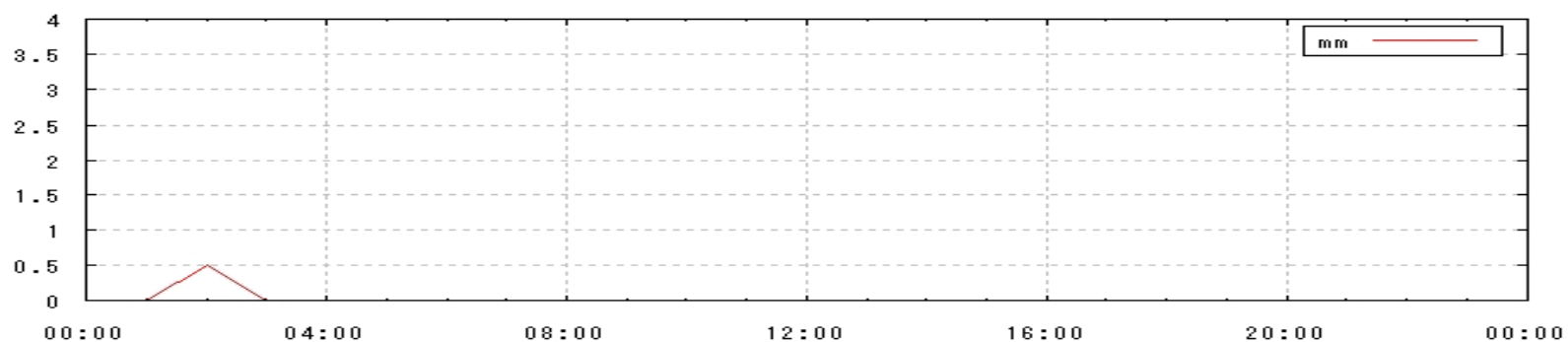
受信電力



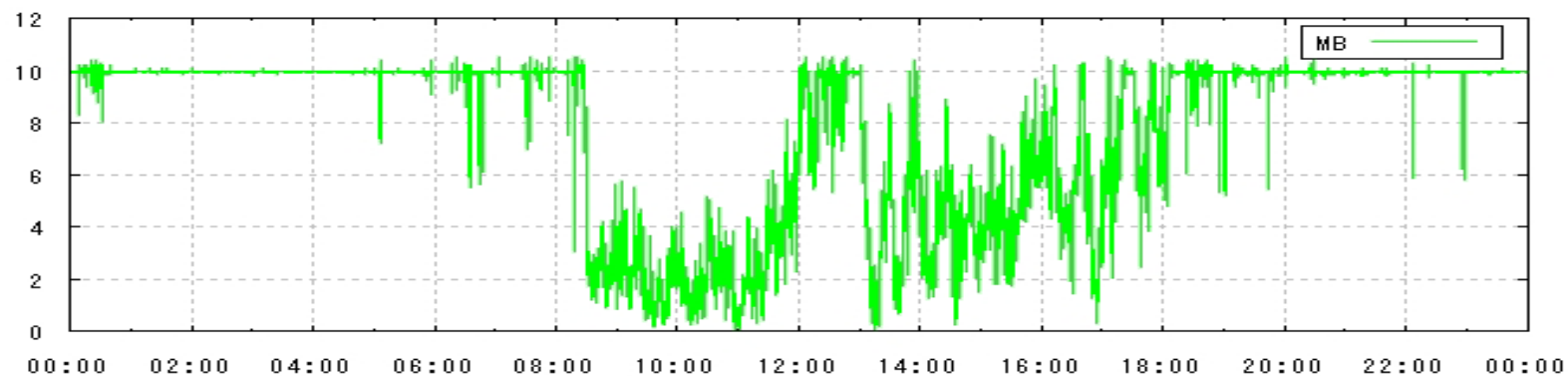
2.4G測定結果/1月26日(月)

2009年2月16日

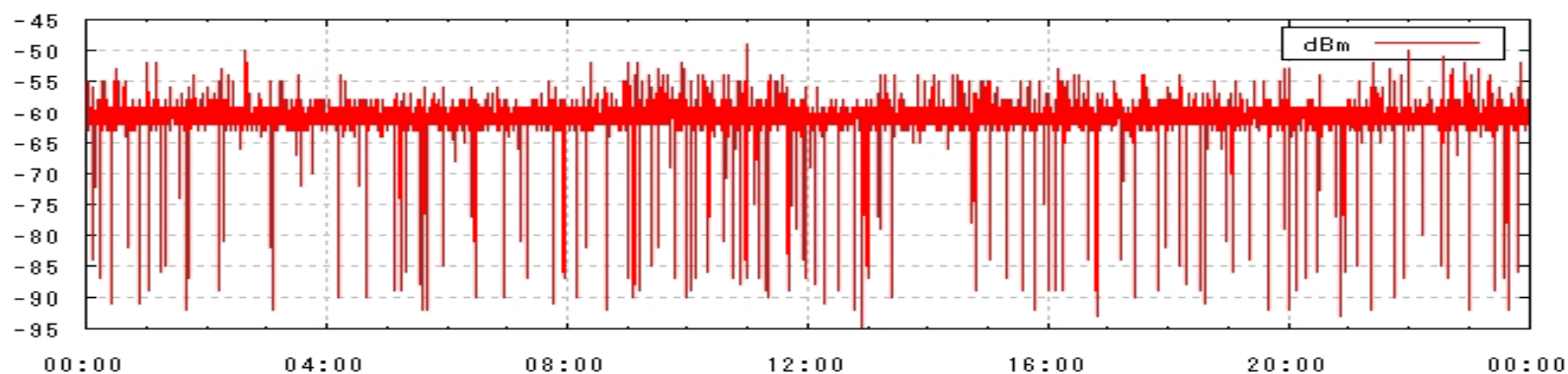
降雨



スループット



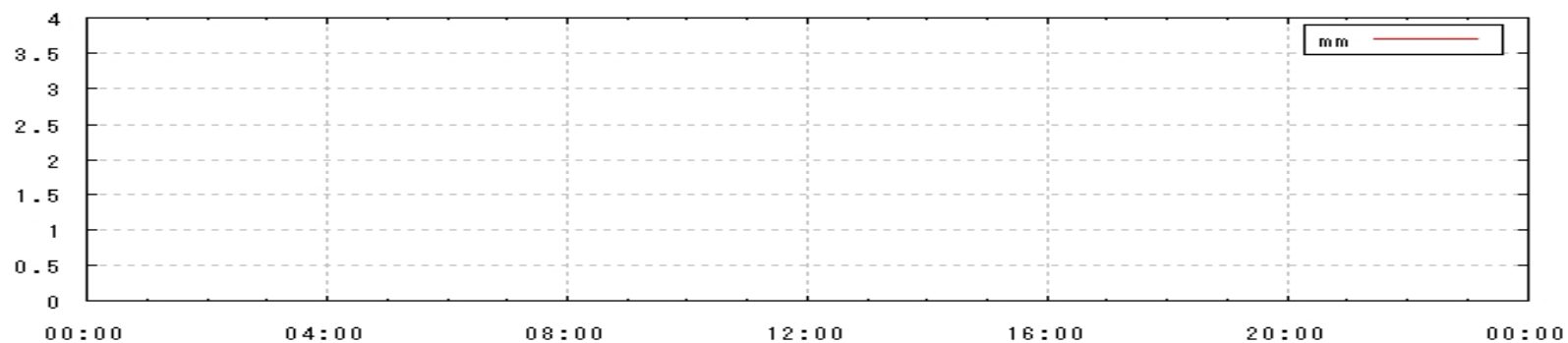
受信電力



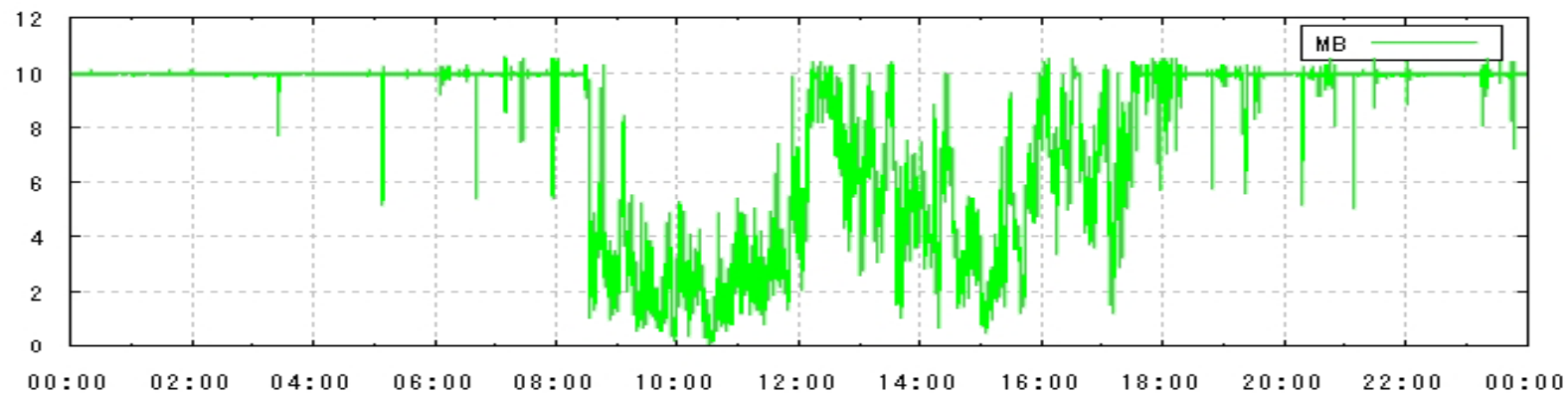
2.4G測定結果/1月27日(火)

2009年2月16日

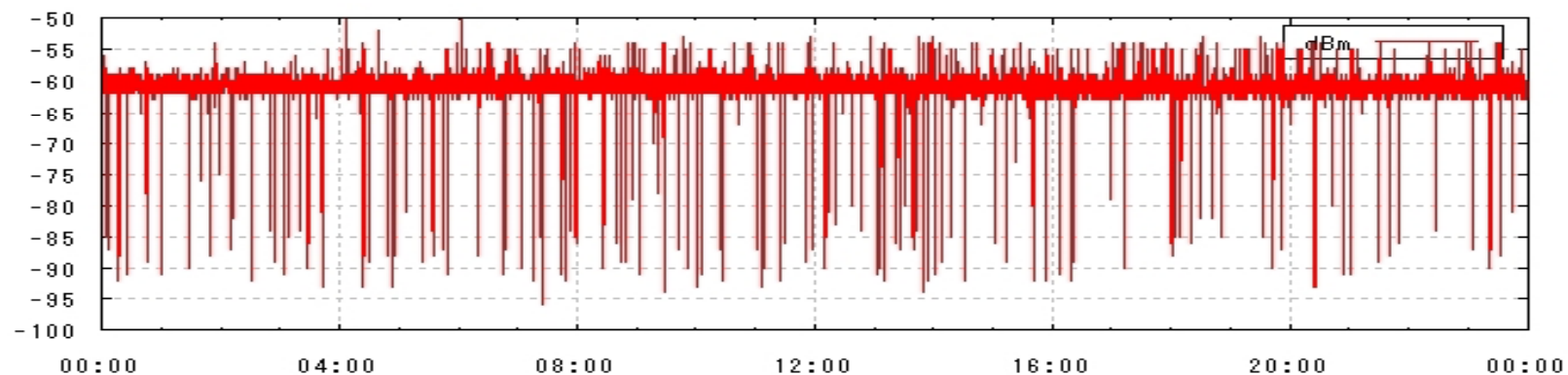
降雨



スループット



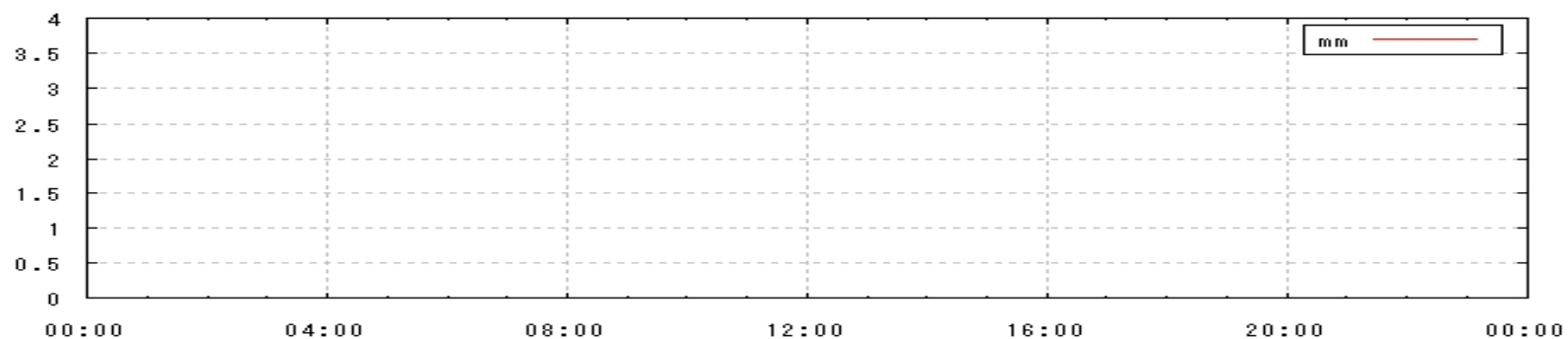
受信電力



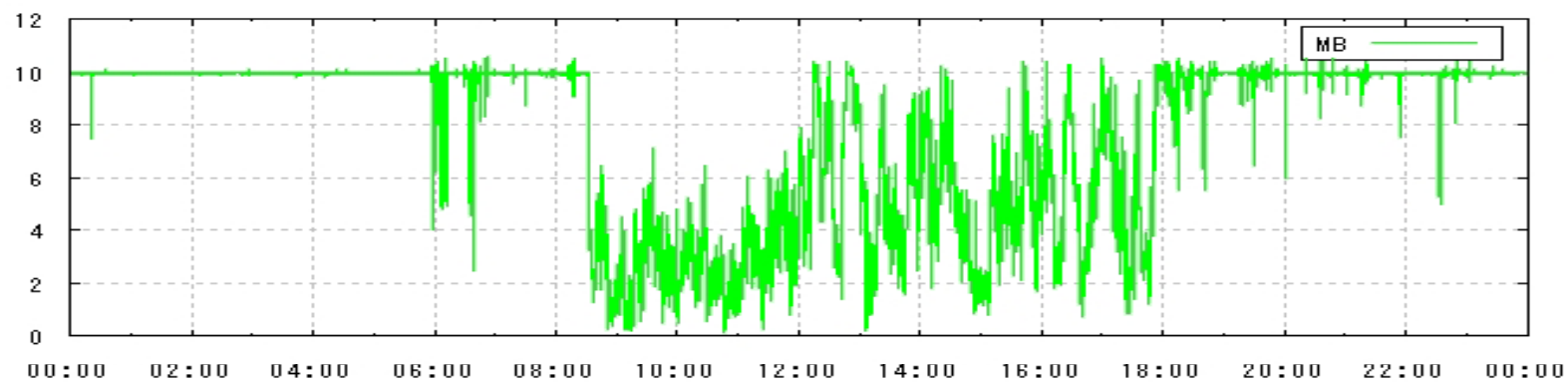
2.4G測定結果/1月28日(水)

2009年2月16日

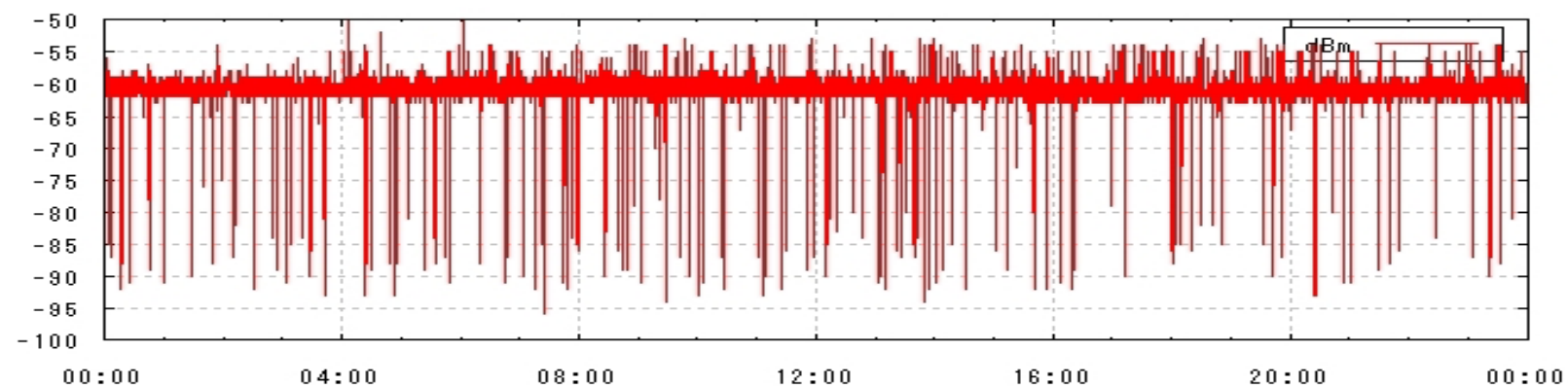
降雨



スループット



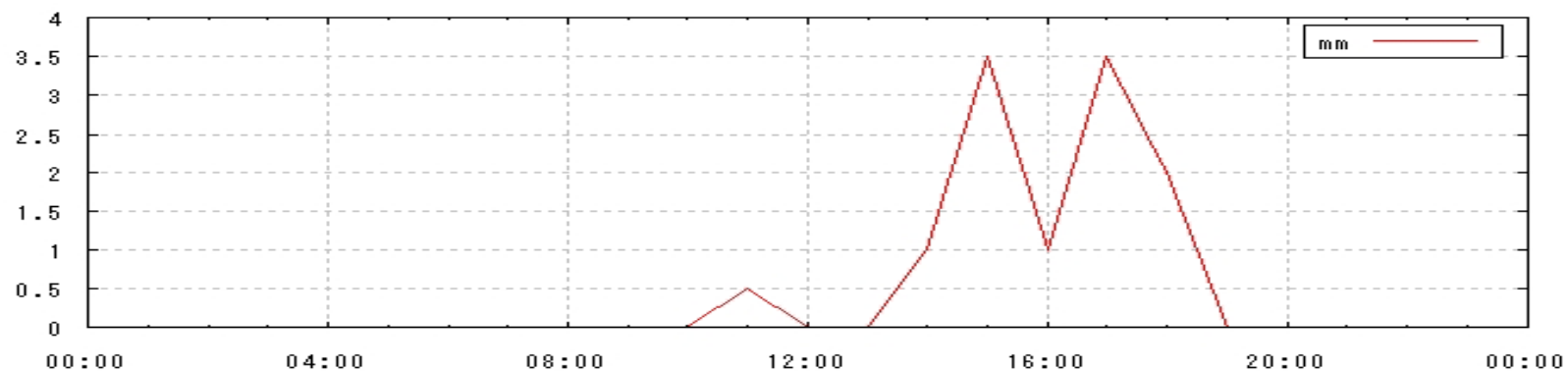
受信電力



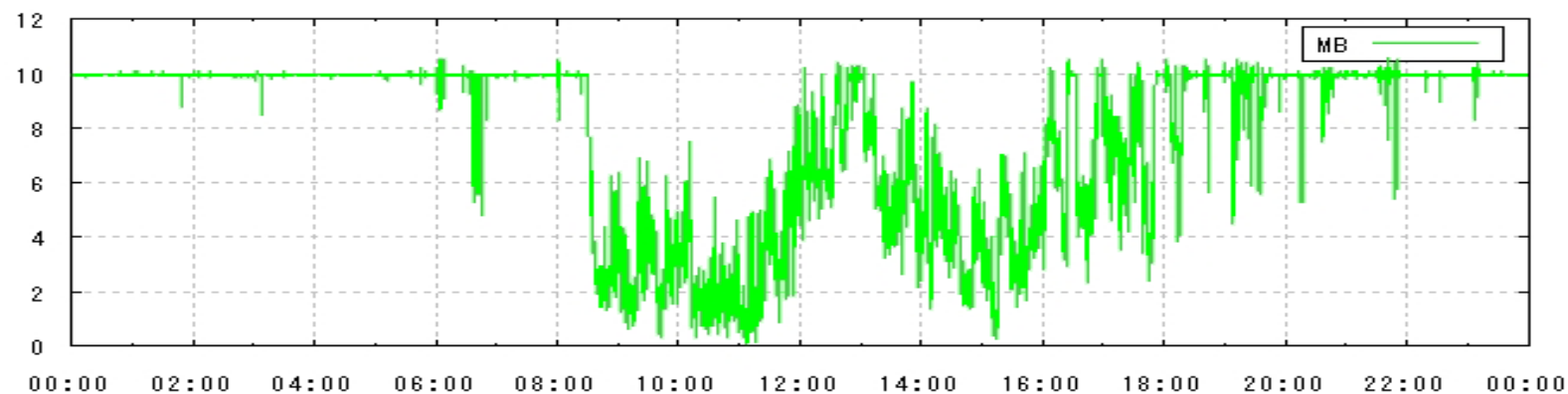
2.4G測定結果/1月29日(木)

2009年2月16日

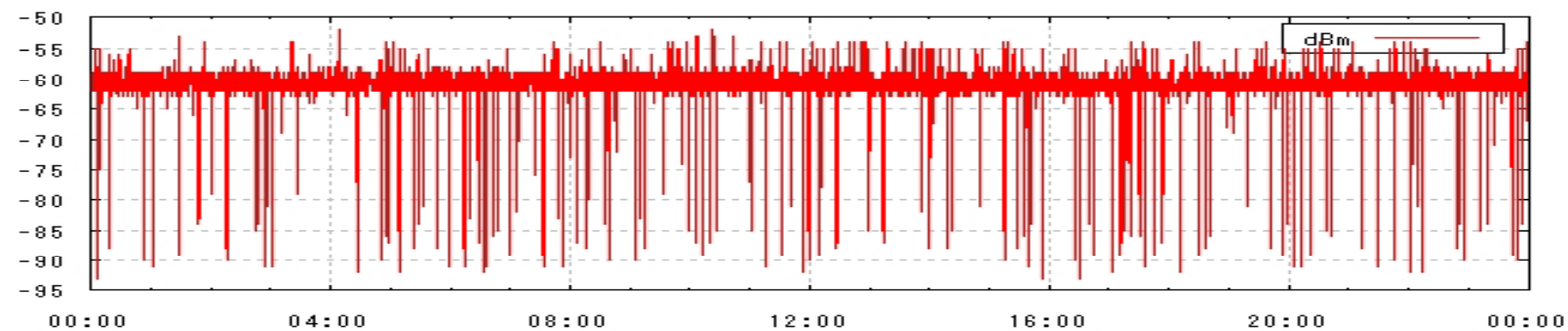
降雨



スループット



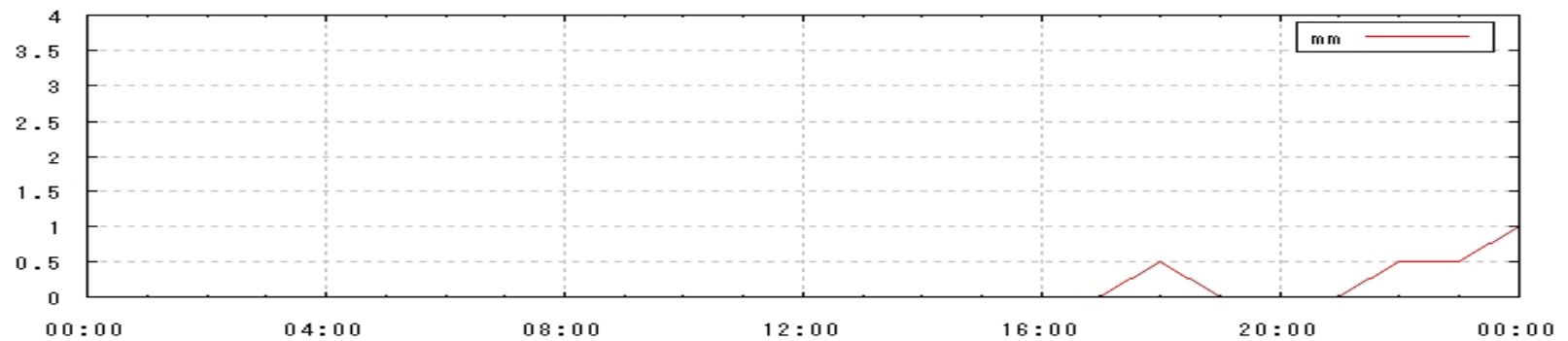
受信電力



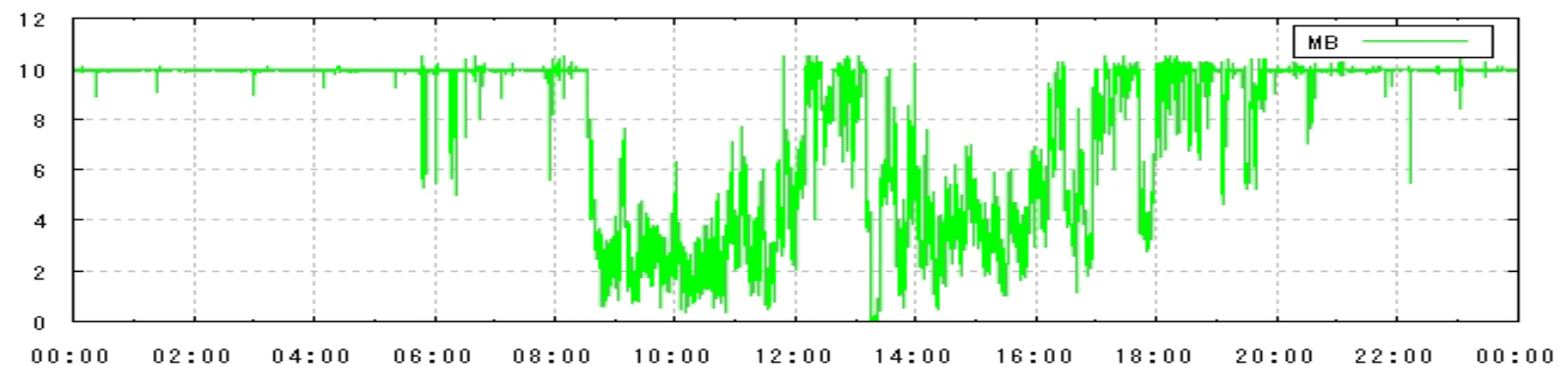
2.4G測定結果/1月30日(金)

2009年2月16日

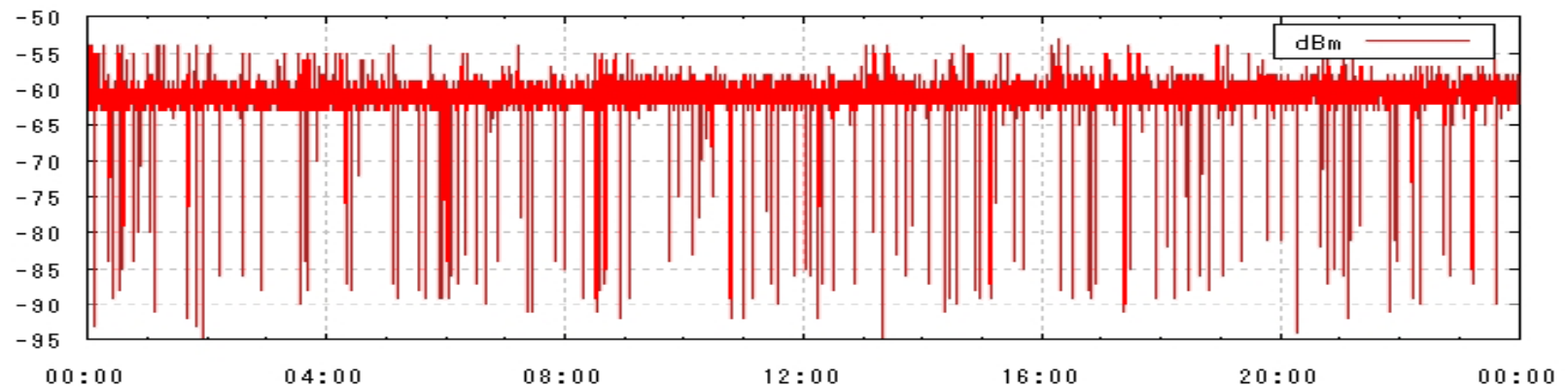
降雨



スループット



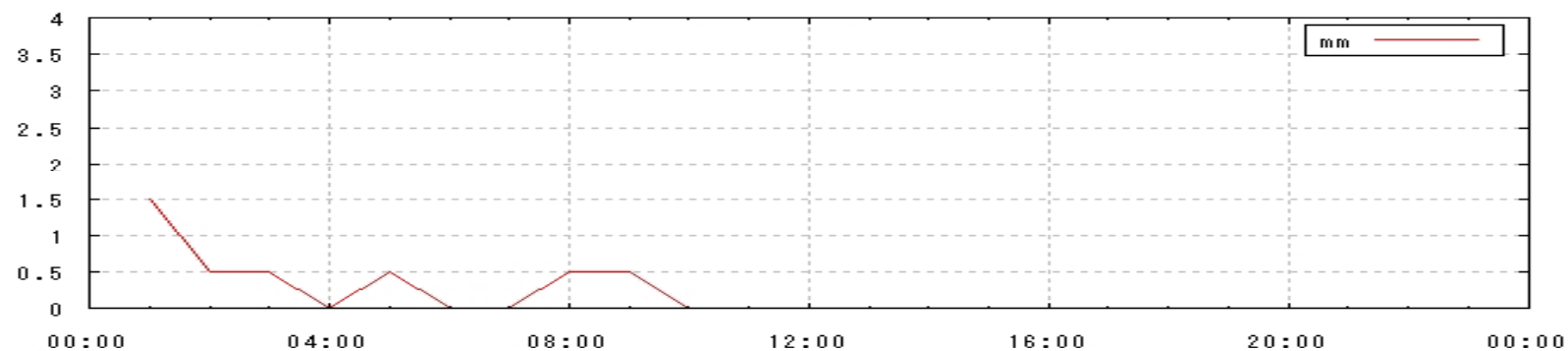
受信電力



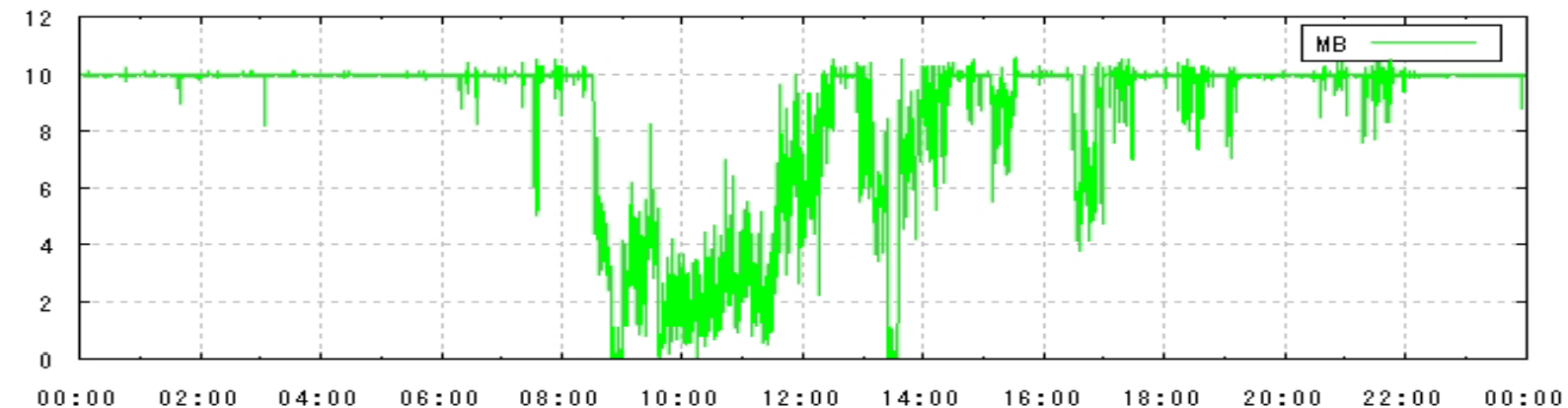
2.4G測定結果/1月31日(土)

2009年2月16日

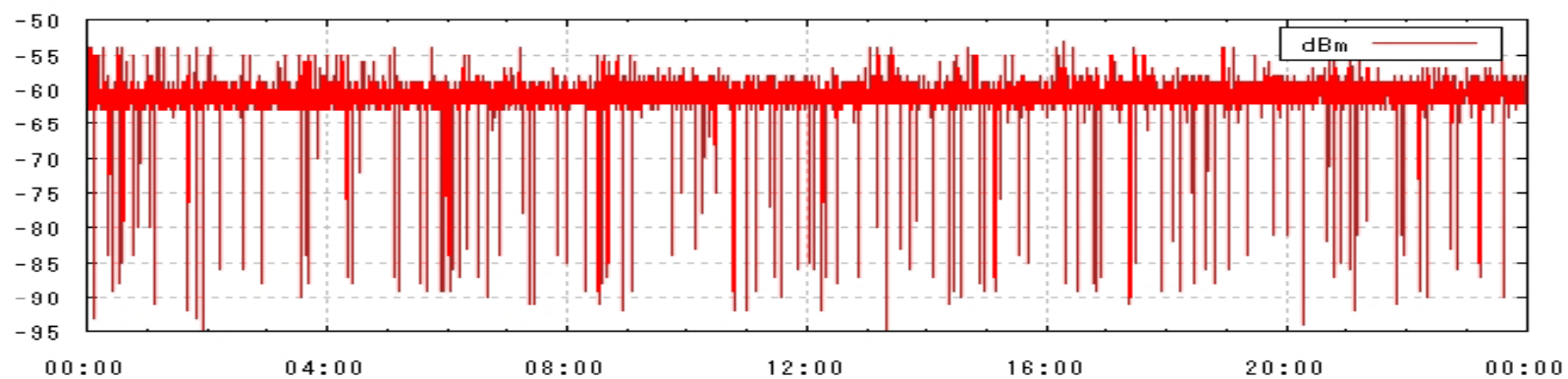
降雨



スループット



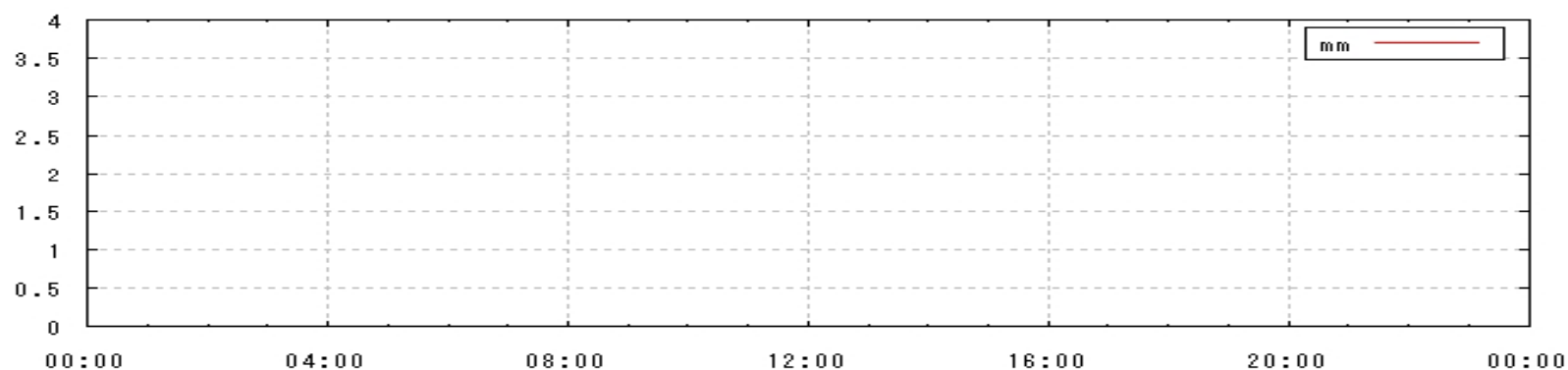
受信電力



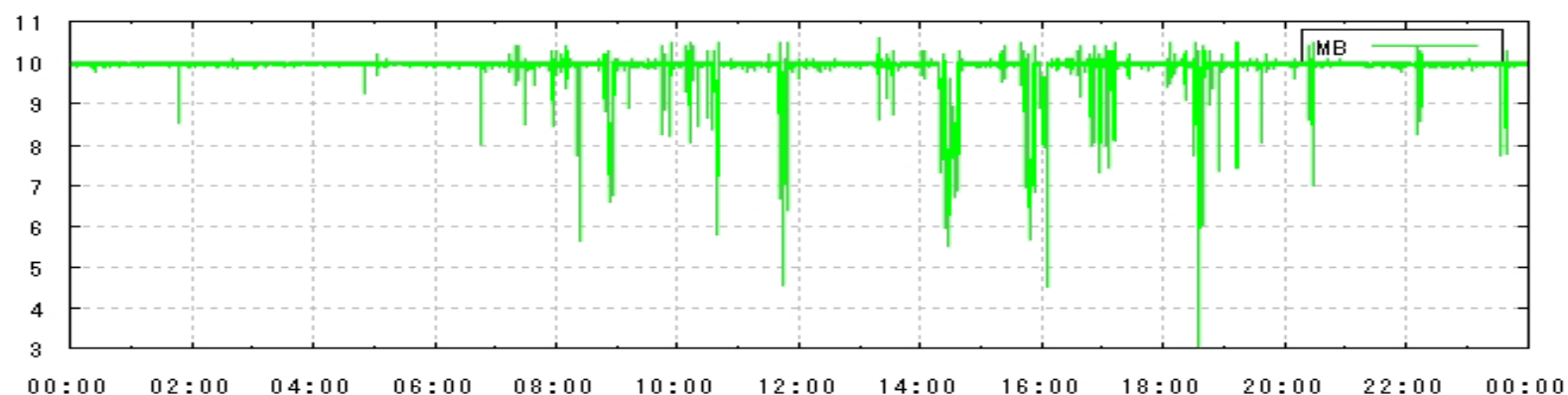
2.4G測定結果/2月1日(日)

2009年2月16日

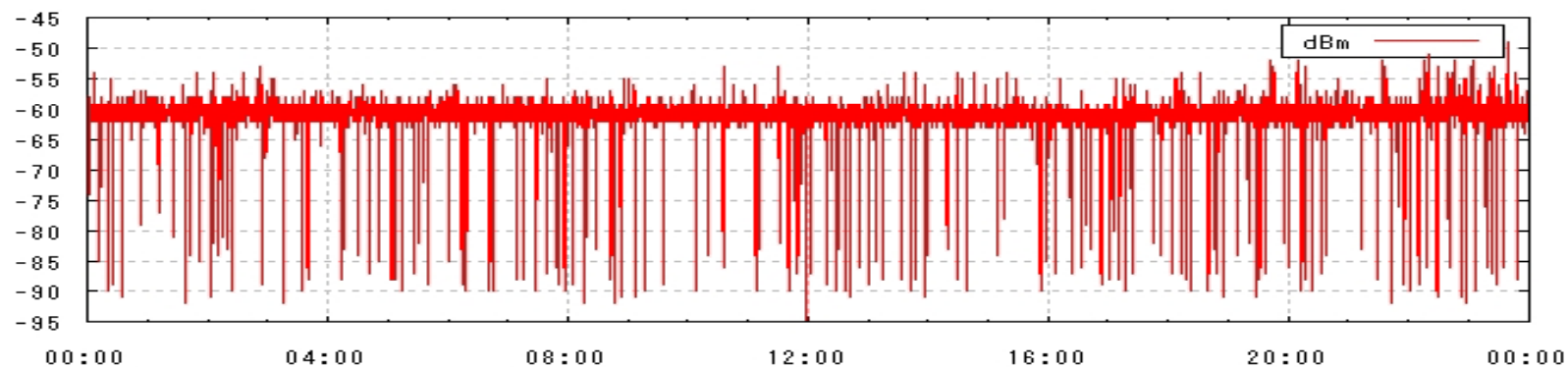
降雨



スループット



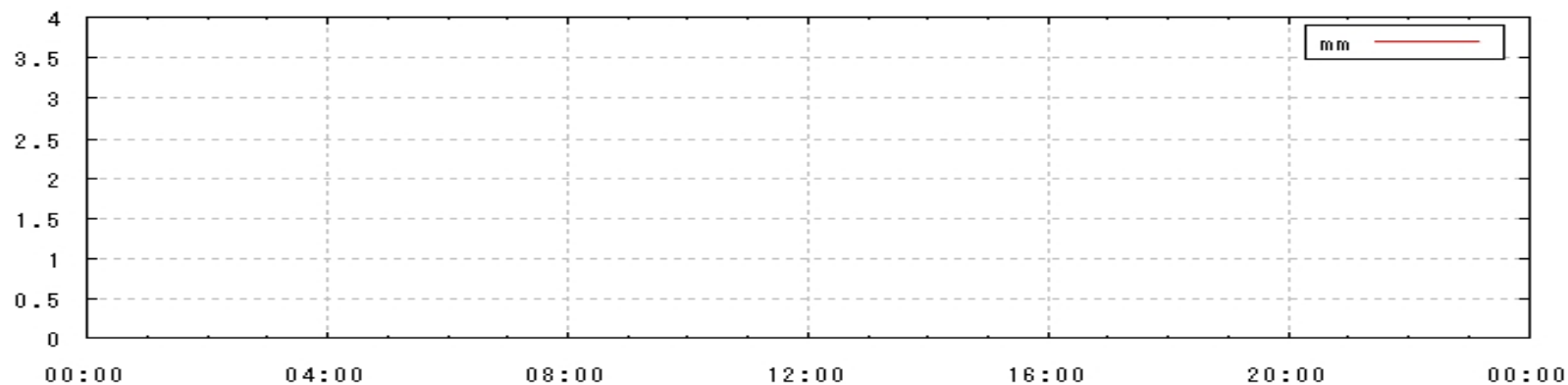
受信電力



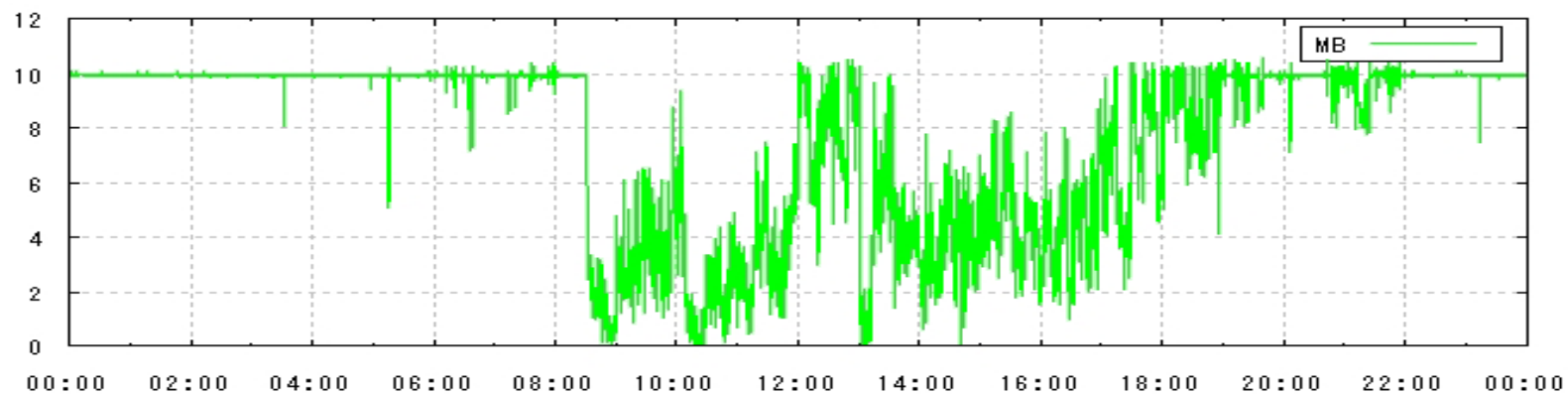
2.4G測定結果/2月2日(月)

2009年2月16日

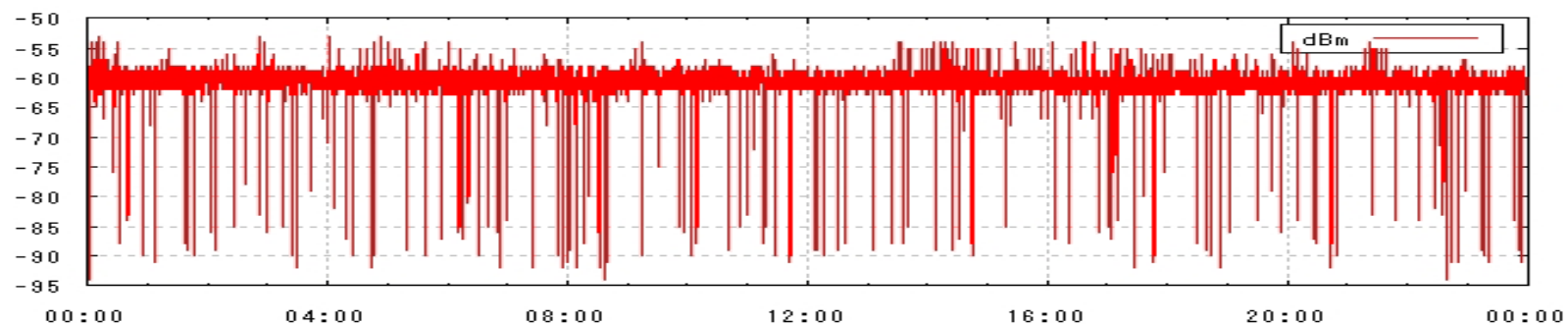
降雨



スループット



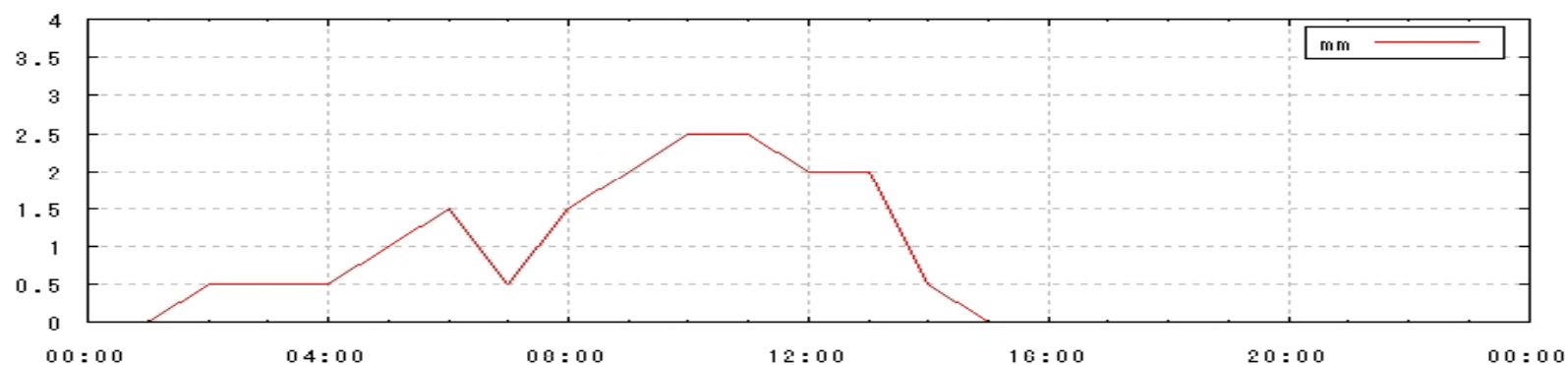
受信電力



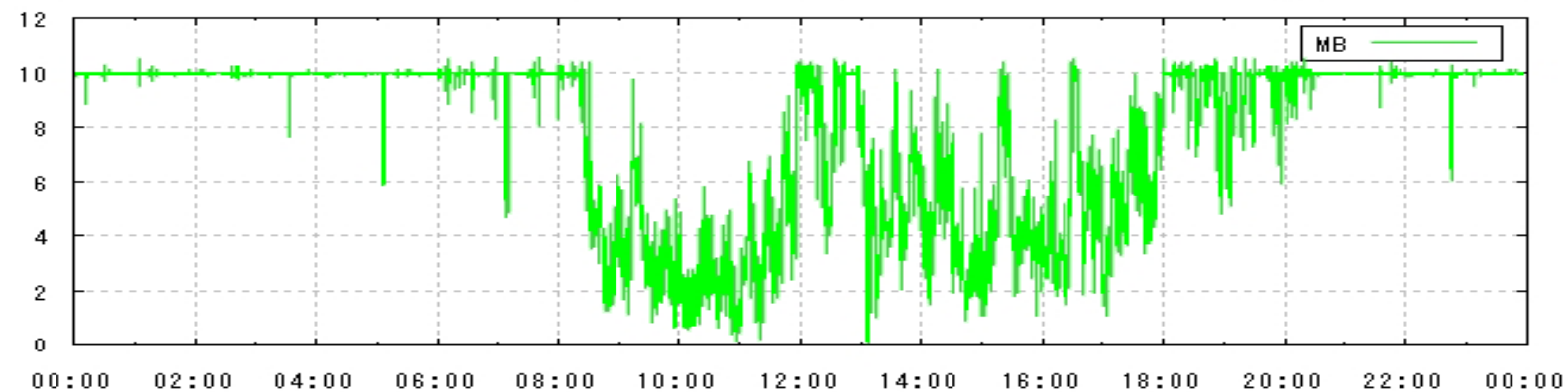
2.4G測定結果/2月3日(火)

2009年2月16日

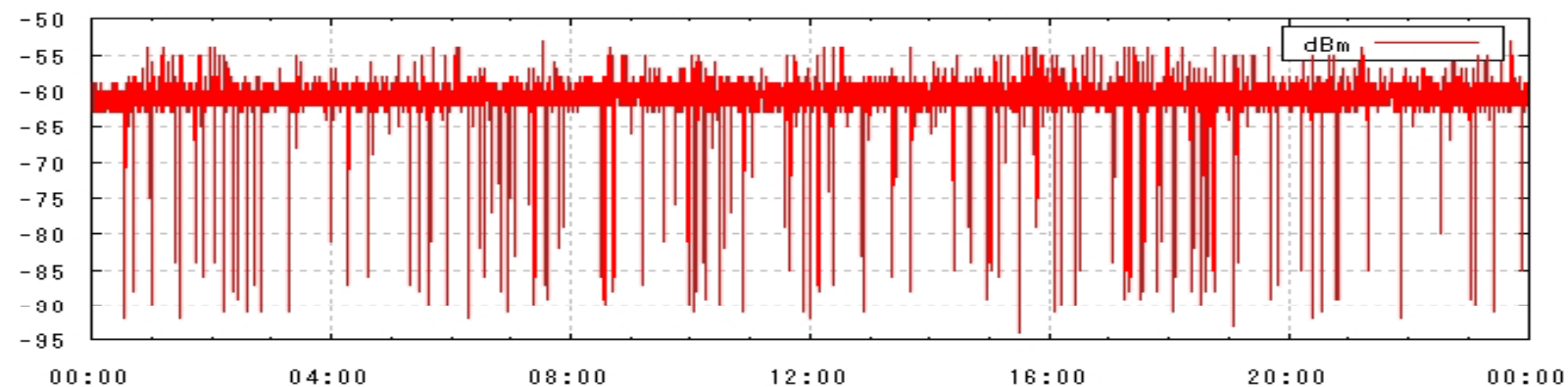
降雨



スループット



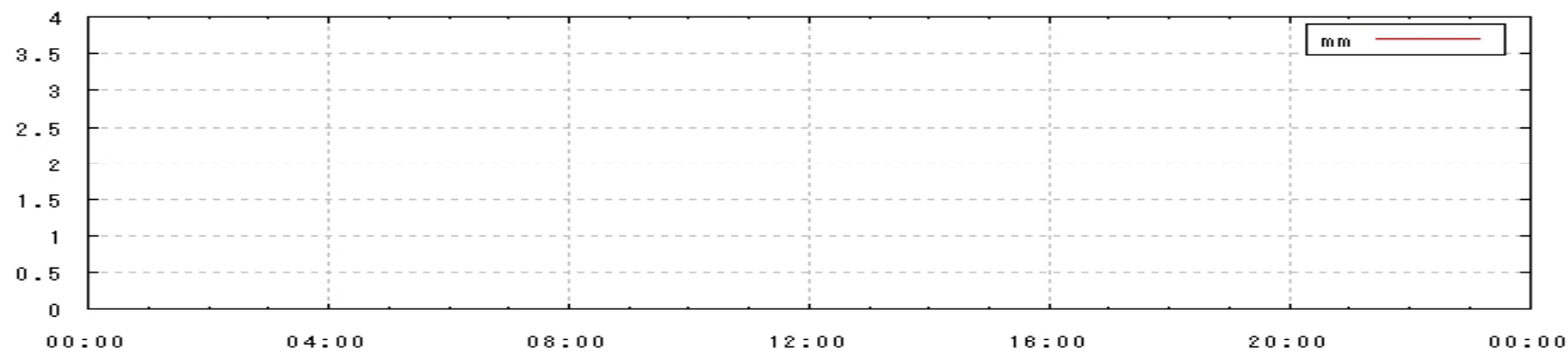
受信電力



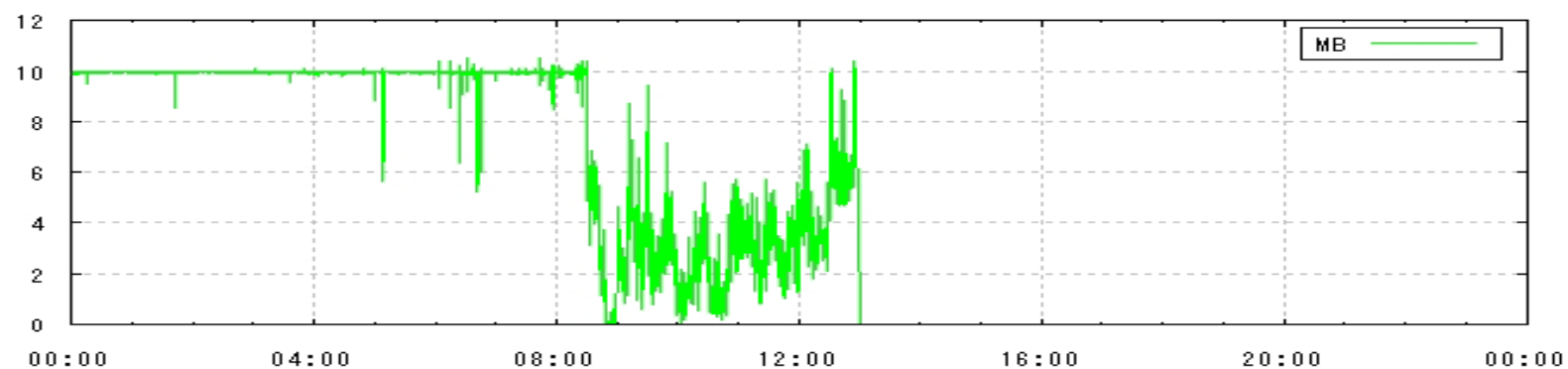
2.4G測定結果/2月4日(水)

2009年2月16日

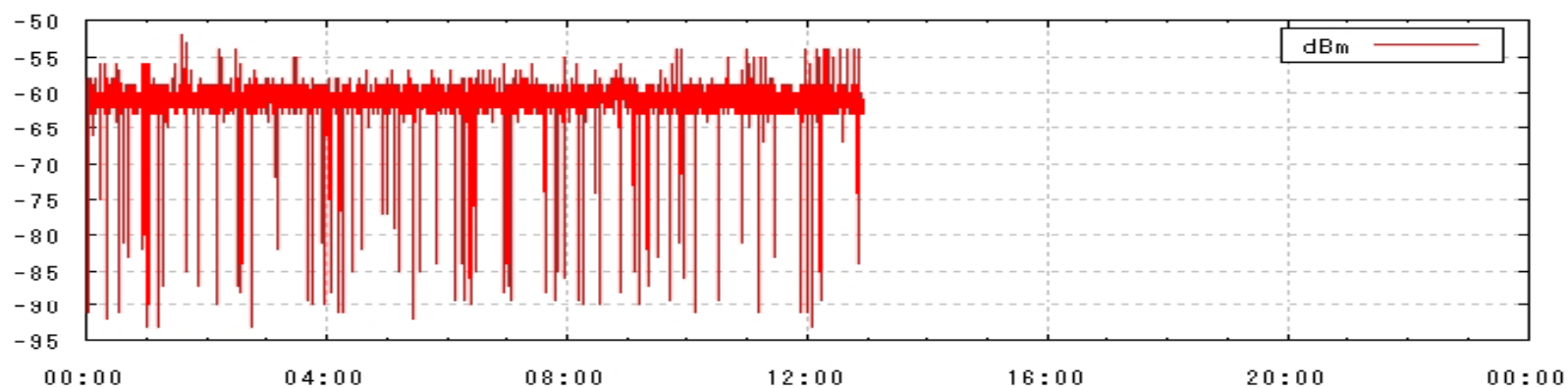
降雨



スループット



受信電力



条件不利地域におけるブロードバンド導入公開実証実験のお知らせ

－住民参加型の様々なアプリケーションの利活用を実証－

日 時：平成20年10月31日（金）10：30～12：30

会 場：八女市上陽地区（東山コミュニティーセンター内）

参加者：上陽地区住民、八女市担当者、近隣町村担当者、調査研究会関係者等

内 容：ブロードバンドシステムの体験

①無線LAN（IEEE802.11g）システム【九州モデル】

②衛星インターネットシステム

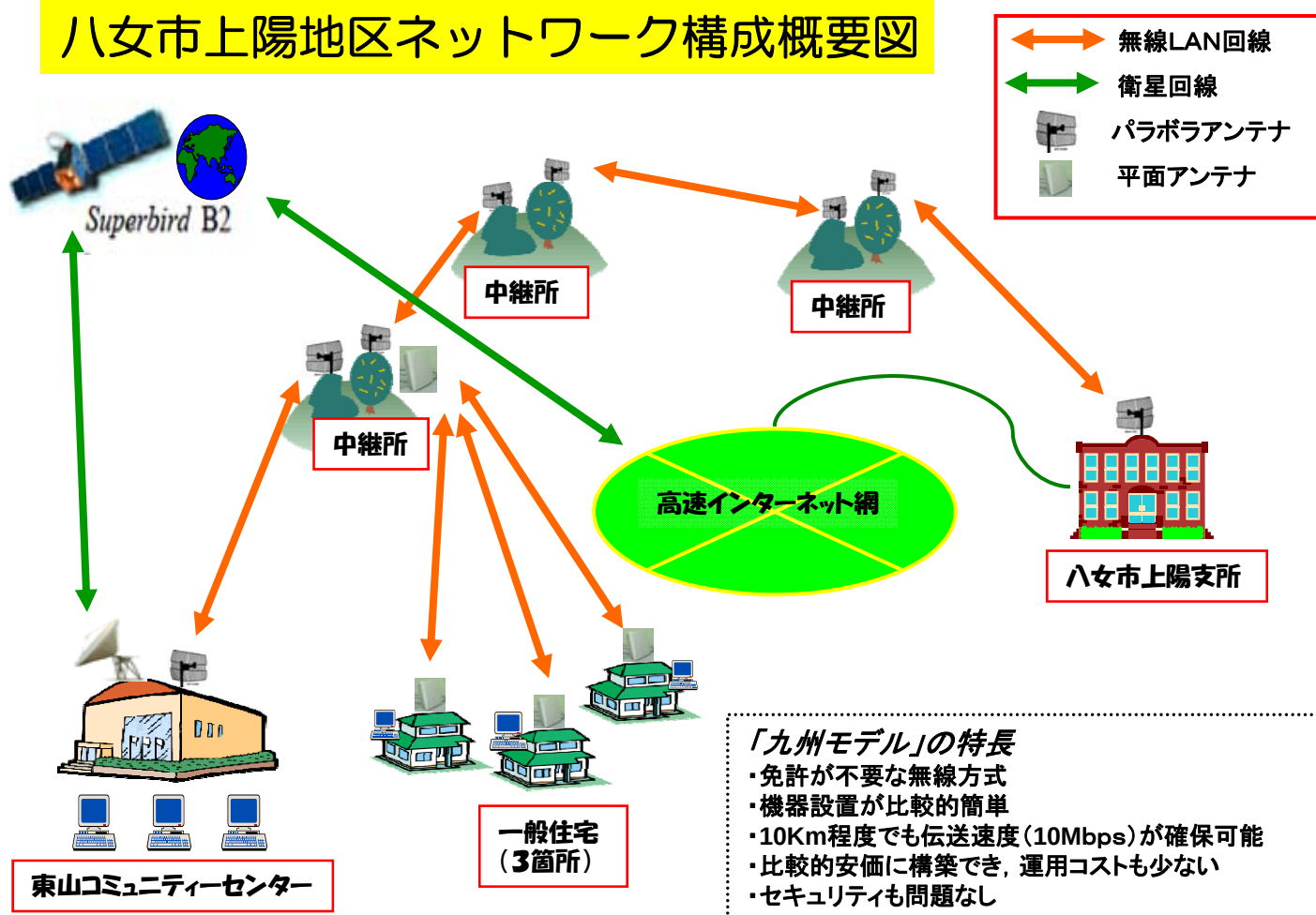
アプリケーションの体験

①安全・安心支援システム ②防災支援システム

③健康・福祉支援システム ④高品質映像伝送＆PC会議システム

八女市上陽地区などのブロードバンド・ゼロ地域の解消を目指して、無線LAN（IEEE802.11g）を活用した「九州モデル」等でネットワーク環境を構築し、パソコン・携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステムなどの実証実験を行い、今後の八女市のブロードバンド整備促進を図るものです。

八女市上陽地区ネットワーク構成概要図

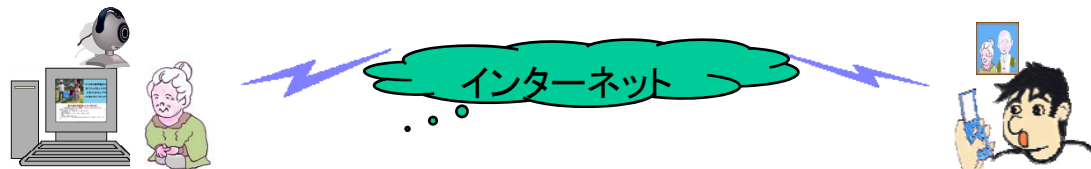


主催：八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会

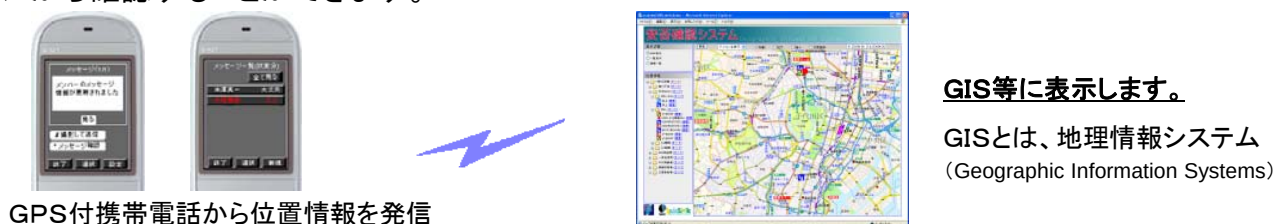
「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会」 ～ 実証実験で使用予定のコンテンツ(イメージ) ～

【安全・安心支援システム(イメージ)】

- ① 独居老人等の元気な様子をパソコン(センサー)が感知し、そっと、さりげなく家族の携帯等に知らせる、見守りシステム。



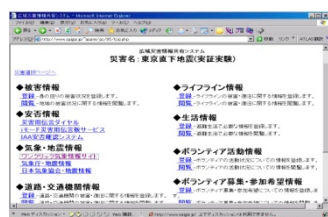
- ② GPS付携帯電話を利用した安否確認システムです。外出している家族等の居場所を自宅や職場のパソコンから確認することができます。



【防災支援システム(イメージ)】

- ① パソコン・携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステム。

《パソコン画面表示イメージ》



《携帯画面表示イメージ》



《被害情報地図表示イメージ》



- ② 小型無人飛行体(ヘリ)による映像伝送、災害を想定して、現場映像を中継するシステム。

【健康・福祉支援システム(イメージ)】

- パソコンからセキュリティーを確保して血圧等健康情報データ入力による専門家の支援等が出来るシステム。

《パソコンへの情報入力&遠隔支援イメージ》



《パソコン画面表示イメージ》



【高品質映像伝送 & PC会議システム】

- 高品質(MPEG2)映像伝送システムと簡易なPC活用の会議システム。

無線LAN機器項目価格一覧

2009年2月20日

項番	項 目	型 番	数量	単位	単 価	合 価	備 考
1	無線ターミナル装置(UA-11)	UA-11	1	式	90,000	90,000	
2	無線ターミナル装置(UA-12)	UA-12	1	式	525,000	525,000	
3	パラボラ・アンテナ	PBA2424DA	1	式	55,000	55,000	
4	八木アンテナ	X2419	1	式	60,000	60,000	
5	アンテナ・ケーブル	5m/5D-SFA-5	1	式	11,000	11,000	
6	同軸避雷器		1	式	8,000	8,000	
7	1ポートPoE給電装置		1	式	25,000	25,000	
8	UTP電源避雷器		1	式	37,000	37,000	

平成20年8月27日
九州総合通信局

「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化 実施計画策定のための調査研究会」の開催について

～第1回会議を8月29日に開催～

九州総合通信局〔局長：武井 俊幸（たけい としゆき）〕は、「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会」を開催します。

本調査研究会は、九州地域における地理的、社会的、経済的課題にかんがみ、中山間地域等の条件不利地域におけるブロードバンド化を促進するため、地方公共団体、経済界代表、学識経験者等の協力を得て、福岡県八女市におけるブロードバンド化の促進方策を取りまとめることを目的に開催するものです。

山間地域においては、ブロードバンドの民間参入がなかなか望めない状況にあります。特に広域の市町村合併等により条件不利地域を多く抱えることになる市町村では、市民の間の情報格差が生じる可能性が高く、その上、基盤整備に対する財政負担も大きくなる傾向にあります。

そこで、広域の市町村合併を控え、条件不利地域を多く抱えることになる八女市において、簡易かつ低廉なブロードバンド整備を可能とする、無線LANの実証実験を行います。この実験を通じて住民（特に高齢者）に対してブロードバンドの便利さを体験してもらい、ブロードバンド整備の利点を実感していただきます。具体的には、ブロードバンドにより提供される地域の防災、安心・安全、健康福祉の支援のためのアプリケーションを導入し、ブロードバンドの整備促進を図るとともに他地域への展開可能性についても視野に入れるものです。

○ 開催期間

平成20年8月から平成21年2月まで（計4回程度の調査研究会を開催する予定）

○ 調査研究会構成員

別紙のとおり

なお、第1回会議は8月29日（金）午後2時から八女市役所2階「全員協議会室」（八女市本町647 電話 0943-23-1224：総合政策課）において開催します。

※会議は、座長挨拶までカメラ撮りによる取材が可能です。ご希望される方は、事前にご連絡ください。

【別紙】：調査研究会構成員

【参考】：実証実験で想定のコテンツ（イメージ）

連絡先：情報通信部情報通信振興課（原）096-326-7825
総務部企画広報室（齋藤、坊野）096-326-7810

別紙

「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化 実施計画策定のための調査研究会」構成員

(五十音順・敬称略)

氏名	所属
赤岩 芳彦	九州大学 システム情報科学研究院知能システム学部門 教授
井上 高德	八女消防本部 通信指令室長
小倉 正己	福岡県企画・地域振興部情報政策課長
小井手 恒則	八女市総合政策課長
中村 修	八女市社会福祉協議会 上陽支所長
橋爪 隆幸	八女市総務課長
長谷川 実	社団法人九州経済連合会経済産業本部 調査役

【安全・安心支援システム(イメージ)】

独居老人等の元気な様子をパソコン(センサー)が感知し、そっと、さりげなく家族の携帯等に知らせる、見守りシステム。



【防災支援システム(イメージ)】

Webを活用したクライアント・サーバーシステム。パソコン・携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステム。

《パソコン画面表示イメージ》



《携帯画面表示イメージ》



《被害情報地図表示イメージ》



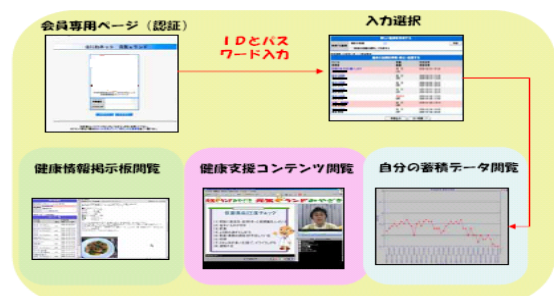
【健康・福祉支援システム(イメージ)】

Webを活用したクライアント・サーバーシステム。パソコンからセキュリティを確保して血圧等健康情報データ入力による専門家の支援等が出来るシステム。

《パソコンへの情報入力&遠隔支援イメージ》



《パソコン画面表示イメージ》



平成20年10月29日
九州総合通信局**「条件不利地域におけるブロードバンド導入公開実証実験のお知らせ」
～住民参加型の様々なアプリケーションの利活用の実証を10月31日に公開～**

九州総合通信局〔局長：武井 俊幸（たけい としゆき）〕は、「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会」において、八女市上陽地区の住民の方及びその近隣住民の方などに向け条件不利地域におけるブロードバンド導入公開実証実験を開催します。

本公開実証実験は、広域の市町村合併を控え、条件不利地域を多く抱えることになる八女市において、簡易かつ低廉なブロードバンド整備が可能となるか無線LANを活用して実証実験を行います。この実験を通じて住民（特に高齢者）に対してブロードバンドの便利さを体験してもらい、ブロードバンド整備の利点を実感していただきます。具体的には、ブロードバンドシステムの体験として①無線LANシステム、②衛星インターネットシステムを、またアプリケーションの体験として①安心・安全支援システム、②防災支援システム、③健康・福祉支援システム、④高品質映像伝送&PC会議システムを体験していただく予定です。

【参考】

本調査研究会は、九州地域における地理的、社会的、経済的課題にかんがみ、中山間地域等の条件不利地域におけるブロードバンド化を促進するため、地方公共団体、経済界代表、学識経験者等の協力を得て、福岡県八女市におけるブロードバンド化の促進方策を取りまとめることを目的に開催するものです。

○ 日 時：平成20年10月31日（金）10：30～12：30まで

場 所：東山コミュニティセンター内（八女市上陽町上横山3484-1）

Tel：0943-54-2100

参加者：上陽地区住民、八女市担当者、近隣町村担当者、調査研究会関係者等

【参考】実証実験で想定コンテンツ（イメージ）

【別添】公開実証実験のお知らせ（チラシ）

連絡先：情報通信部情報通信振興課（原）096-326-7825
総務部企画広報室（齋藤、坊野）096-326-7810

「八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会」 ～ 実証実験で使用予定のコンテンツ(イメージ) ～

【安全・安心支援システム(イメージ)】

- ① 独居老人等の元気な様子をパソコン(センサー)が感知し、そっと、さりげなく家族の携帯等に知らせる、見守りシステム。



- ② GPS付携帯電話を利用した安否確認システムです。外出している家族等の居場所を自宅や職場のパソコンから確認することができます。



GIS等に表示します。

GISとは、地理情報システム
(Geographic Information Systems)

【防災支援システム(イメージ)】

- ① パソコン・携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステム。

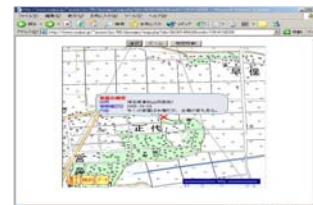
《パソコン画面表示イメージ》



《携帯画面表示イメージ》



《被害情報地図表示イメージ》



- ② 小型無人飛行体(ヘリ)による映像伝送、災害を想定して、現場映像を中継するシステム。

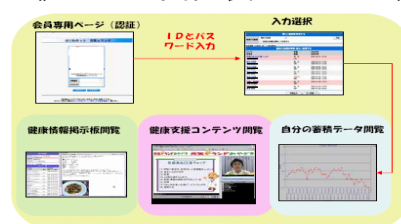
【健康・福祉支援システム(イメージ)】

- パソコンからセキュリティーを確保して血圧等健康情報データ入力による専門家の支援等が出来るシステム。

《パソコンへの情報入力&遠隔支援イメージ》



《パソコン画面表示イメージ》



【高品質映像伝送 & PC会議システム】

- 高品質(MPEG2)映像伝送システムと簡易なPC活用の会議システム。

条件不利地域におけるブロードバンド導入公開実証実験のお知らせ

－住民参加型の様々なアプリケーションの利活用を実証－

日 時：平成20年10月31日（金）10：30～12：30

会 場：八女市上陽地区（東山コミュニティーセンター内）

参加者：上陽地区住民、八女市担当者、近隣町村担当者、調査研究会関係者等

内 容：ブロードバンドシステムの体験

①無線LAN（IEEE802.11g）システム【九州モデル】

②衛星インターネットシステム

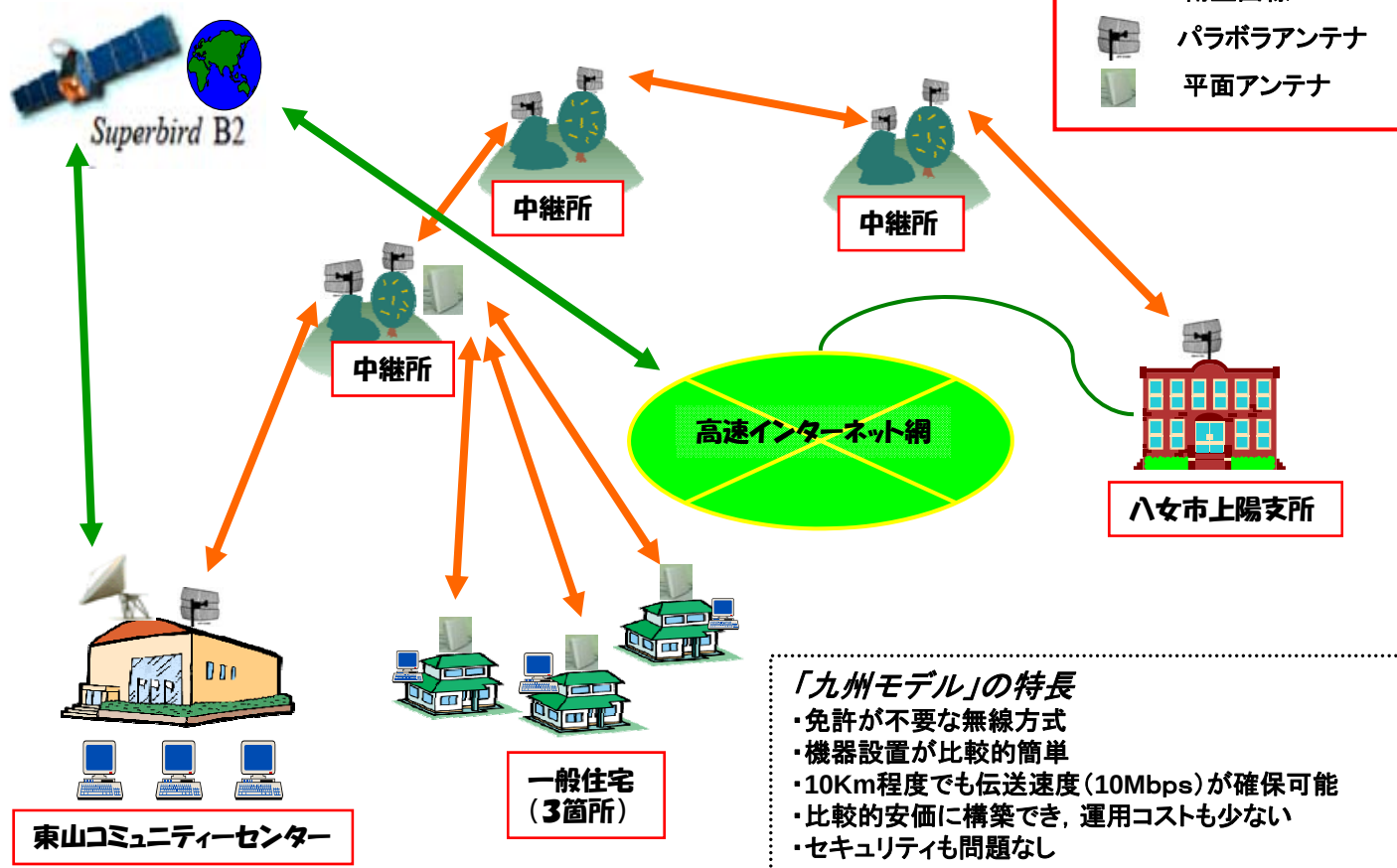
アプリケーションの体験

①安全・安心支援システム ②防災支援システム

③健康・福祉支援システム ④高品質映像伝送＆PC会議システム

八女市上陽地区などのブロードバンド・ゼロ地域の解消を目指して、無線LAN（IEEE802.11g）を活用した「九州モデル」等でネットワーク環境を構築し、パソコン・携帯で、災害情報の発信・閲覧が出来るシステムなどの実証実験を行い、今後の八女市のブロードバンド整備促進を図るものです。

八女市上陽地区ネットワーク構成概要図



主催：八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究会

公開実証実験に御協力頂いた企業・団体

公開実証実験には多くの企業、NPO、八女市の皆様などのご協力で無事に終了することができた。改めてお礼を申し上げたい。御協力ありがとうございました。

1. 基礎設備

- (1) 無線LANネットワーク（鉄塔・建物・電源）：NTTコミュニケーション・ファシリティーズ
無線機器一式：(株)日本電業工作
八女市様、上陽地区関係者の皆様

2. インターネット設備

- (1) インターネット（回線）：九州通信ネットワーク(株)
- (2) インターネット（中継回線）：福岡県（FGH）
- (3) インターネット（ISP）(株)有明ねっとこむ (<http://www.ariakeinfo.ne.jp/>)

3. コンテンツ

- (1) 安全・安心支援システム（見守りシステム）：NPO法人風ネット
(<http://www.ikazaki.ne.jp/>)
安全・安心支援システム（安否確認システム）：(株)SEC
(<http://www.sec.co.jp/>)
- (2) 健康・福祉支援システム：NPO法人宮崎健康福祉ネットワーク協議会
(<http://www.genki.net/>) 元気eランド宮崎
- (3) 防災支援システム（WIDIS）：九州情報通信連携推進協議会(KIAI)
(<http://www.kiai.gr.jp/>)
防災支援システム（ヘリ映像伝送）：北九州市立大学国際環境工学部、
北九州産業学術推進機構半導体技術センター

4. 高品質映像伝送システム：NTTー西日本福岡支店

5. PC会議システム：NTTー西日本福岡支店

6. 衛星インターネットシステム：(株)シーオーテック (<http://www.cotec.ne.jp/>)

御協力いただいた企業、NOPへのコンタクトは上記URLまたは企業名でお願いします。

八女市ブロードバンド基盤整備及び利活用促進化実施計画策定のための調査研究

平成21年3月

発行：八女市ブロードバンド基盤整備及び

利活用促進化実施計画策定のための調査研究会

事務局：総務省 九州総合通信局 情報通信部 情報通信振興課

〒860-8795

熊本市二の丸1番4号

電 話 096-326-7825

FAX 096-326-7829

URL：<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kyushu/>

請負契約業者：(株)オプティマ 九州支店

〒812-0025

福岡市博多区店屋町6-25 第6上村ビル 6階

電 話 092-282-4381